

Fusion[®] FX スプレーガン

3B0428F

JP

不燃性フォームおよびポリウレタをディスペンスする為の FX ProConnect[®] 液体カートリッジ付きの複数部品で構成されるインピンジメント混合エアパージスプレーガン。一般目的では使用しないでください。

爆発性環境または危険（分類）区域での使用は承認されていません。

モデル：3 ページを参照。

最大液体使用圧力、3500 psi (24.5 MPa, 245 bar)

最大液体温度 200 °F (94 °C)

エア入口圧力範囲 90 ~ 130 psi (0.56-0.9 MPa, 5.6-9.0 bar)

モデル情報についてはページ 4 を参照して下さい。



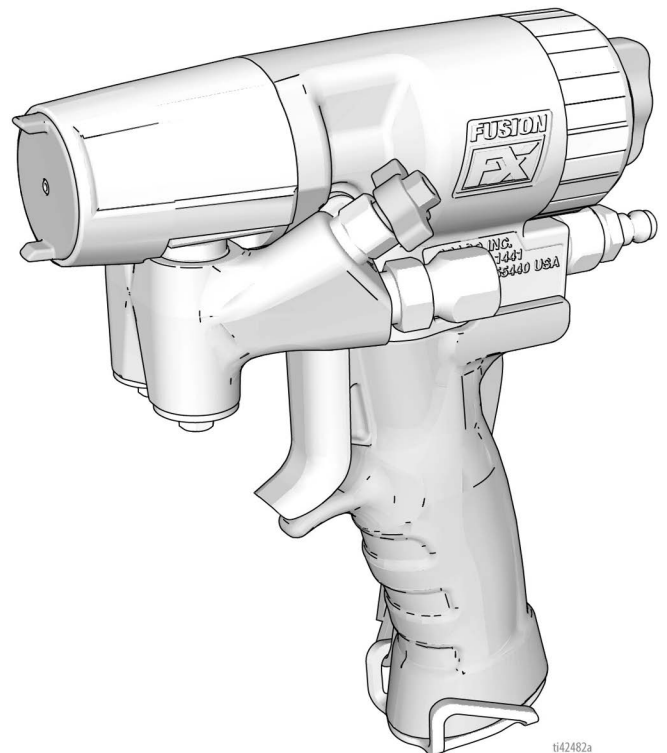
重要な安全上の指示

この説明書および関連する全説明書の全ての警告および指示を読んでうえで、装置を使用してください。装置を適切にコントロールし、使用する方法を熟知してください。説明書は保管してください。



重要な医療関連の情報

ガンに同梱されるメディカルアラートカードを読んでください。医師のための噴射傷害治療情報が含まれています。機器を操作する際は手に準備ください。



 <p>SERVICE to every customer, every time</p>	<p>Questions? Des questions? ¿Tiene preguntas?</p>		
	<p>844-241-9499 www.graco.com/techsupport</p>		

目次

関連取扱説明書	3	FX 液体カートリッジシャトルバルブの交換	27
モデル	3	FX 液体カートリッジへのグリースの塗布	29
警告	4	ガンの洗浄	30
イソシアネート (ISO) に関する重要な情報	6	FFX 液体カートリッジの再設置または交換	31
イソシアネートの条件	6	FX 液体カートリッジの点検	32
材料の自然発火	7	FX 液体カートリッジ制限の試験	33
コンポーネント A および B は、別々にした状態にしておいてください。	7	FX 液体カートリッジの保管	34
イソシアネートの水分への反応	7	ガン表面の清掃	34
245 fa 発泡剤を含む発泡性樹脂	8	潤滑	34
材料の変更	8	流路の清掃	34
動作の原理	9	マフラーの清掃	34
ガンの引き金が引かれた場合 (硫体スプレー)	9	ピストンの点検	35
ガンのトリガーが戻った場合 (エアパージ)	9	エアバルブの検査	36
構成部品の識別	10	付属ツールキット	37
ベストプラクティス	11	トラブルシューティング	38
取り付け	12	部品	41
接地	12	Fusion FX ガン	41
混合チャンバーの取り付け	12	詳細情報の表示	43
設定	12	混合チャンバーキット	44
オプション構成	14	フラットチップキット	46
操作	16	フラットチップ部品参照ガイド	46
圧力開放手順	16	チェックバルブフィルタスクリーンキット	46
ピストン安全ロック	17	洗浄ドリルキット	46
エア圧力損失時のガンのシャットオフ	17	許容される FX 流体カートリッジ保管液	46
ClearShot Liquid カートリッジの取り付け / 取り外し	18	FX 液体カートリッジキット	46
日常のシャットダウン手順	19	Fusion FX 液体カートリッジ洗浄ツール	46
メンテナンス	20	メタルハンドルキット	46
予防メンテナンス	20	ハンドル CS プラグキット	46
混合チャンバーノズルの清掃	20	マニホールドチェックバルブ修理キット	46
混合チャンバーの取り外し	21	Fusion FX スペアパーツ	47
混合チャンバーインピンジメントポートを清掃します	21	Fusion FX エアセクション清掃ドリル	47
フラット混合チャンバーの取り外し	21	シャトルバルブキット	47
フラット混合チャンバーの清掃	22	ドリルビットキット	48
混合チャンバウィープ穴	22	アクセサリ	49
混合チャンバーシールの交換	22	拡張チップキット	49
エアキャップの清掃	23	ガンクリーニングキット	49
硫体マニホールドの清掃	23	注入ノズルキット	49
マニホールドチェックバルブ	23	ガン再組み立て用の潤滑油	49
マニホールドチェックバルブの清掃	24	ガン遮断用のグリースカートリッジ	49
マニホールドチェックバルブの再組み立て	24	洗浄マニホールド	49
FX 液体カートリッジの取り外し	24	溶剤洗浄容器キット	49
FX 液体カートリッジのヨーク位置の点検と取り付け	25	ClearShot Liquid	49
FX 液体カートリッジの取り付け	26	チップ清掃ツール	50
ヨークが押し込まれている位置での FX 液体カートリッジの取り付け	26	循環マニホールド	50
		Fusion AP マニホールドアダプターブロック	50
		技術仕様	51
		混合チャンバーによるエアフロー	52
		カリフォルニア州法 65	52
		Graco 標準品質保証	53

関連取扱説明書







英語版の取扱説明書	説明
309963	Fusion 溶剤洗浄キット
3B0000	循環マニホールドキット

モデル

ガン部品番号、 シリーズ	説明	混合チャンバー	
		部品番号	インピンジメントポート サイズ in. (mm)
FX9000, A	Fusion FX スプレーフォームガン。 CS および AP 部品が含まれます。 混合チャンバーは含まれていません。	--	--
FX9001, A	Fusion FX スプレーフォームガン。 CS および AP 部品が含まれます。 混合チャンバーが含まれます。	FX37RD, FX42RD, FX47RD	0.037 (0.94), 0.042 (1.00), 0.47 (1.2)
FX9011, A	Fusion FX ポリウレアガン。 AP 部品が含まれます。 混合チャンバーが含まれます	FX29RD, FX34RD, FX37RD	0.029 (0.74), 0.034 (0.86), 0.037 (0.94)

警告

以下の警告は、本説明書全体に適用されます。この機器を使用する前に、警告を読み、理解し、それに従ってください。この警告に従わない場合、重大な怪我または事故が発生する可能性があります。

 警告	
	<p>有毒な液体または蒸気の危険</p> <p>有毒な液体や気体が目に入ったり、皮膚に付着したり、吸込んだり、飲み込んだりした場合、重傷を負ったり死亡事故を引き起こしたりする原因となる可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全データシート (SDS) を読み、取り扱いの指示を理解し、長期間の露出による影響を含め、使用する液体の危険性を把握してください。 スプレー作業や装置の整備を行うとき、あるいは作業場にいるときは、常に換気をよくし、適切な個人用保護具を着用してください。本説明書の個人用保護具に関する警告を参照してください。 危険な流体は保管用として許可された容器に保管し、廃棄する際には適用されるガイドラインに従ってください。
	<p>個人用保護具</p> <p>スプレー作業、装置の整備、作業場にいるときは、常に適切な個人用保護具を着用し、皮膚を全てカバーしてください。安全保護具は長期被ばく、毒ガス・噴霧・蒸気の吸引、アレルギー反応、火傷、目の怪我、聴力の損失等を予防する手助けになります。この保護具には以下のものが含まれますが、これらに限定されません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 液体の製造者および地域の監督当局が推奨し、適切に装着された、送気マスクを含む呼吸装置、化学品が浸透不可能な手袋、防護服、足カバーなど。 保護めがねと耳栓。
    	<p>皮膚へ噴射の危険性</p> <p>吐出デバイス、ホースの漏れ、または部品の破裂部分から噴出する高圧の液体は皮膚を貫通します。これはただの切り傷のように見えるかもしれませんが、体の一部の切断にもつながりかねない重傷の原因となります。直ちに外科的処置を受けてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> スプレー作業を行わない時は、ピストン安全ロックをかけるようにして下さい。 ガンの人や身体の一部に向けないで下さい。 スプレーチップに手や指を近づけないでください。 液漏れを手、体、手袋、またはボロ巾等で止めたり、そらせたりしないでください。 スプレーを中止する場合、または装置を清掃、点検、整備する前には、圧力開放手順に従ってください。 装置を操作する前に、液体の流れるすべての接続箇所をよく締めてください。 ホースおよびカップリングは毎日点検してください。摩耗または損傷した部品は直ちに交換してください。
	<p>火傷の危険性</p> <p>加熱された装置表面と液体は、操作中に非常に高温になることがあります。重度の火傷を避けるためには：</p> <ul style="list-style-type: none"> 高温の流体や装置に触らないでください。

 <h1 style="margin: 0;">警告</h1>	
   	<p>火災と爆発の危険</p> <p>作業場に、溶剤や塗料のガスのような可燃性のガスが存在すると、火災や爆発の原因となることがあります。装置内を流れる塗料や溶剤は、静電気スパークの原因となることがあります。火災および爆発を防止するために：</p> <ul style="list-style-type: none"> 換気の良い場所でのみ機器を使用するようにしてください。 表示灯やタバコの火、懐中電灯およびプラスチック製シート（静電スパークが発生する恐れのあるもの）などのすべての着火源は取り除いてください。 作業場にある全ての装置を接地してください。接地の説明を参照ください。 洗浄用溶剤を高圧でスプレーしたり洗浄したりしないでください。 溶剤、ウェスおよびガソリンなどの異物を作業場に置かないでください。 可燃性の気体が充満している場所で、電源コードの抜き差しや電気や電灯のスイッチのオン/オフはしないでください。 接地されたホースのみを使用してください。 ペール缶に向けて引き金を引く場合、ガンを接地された金属製ペール缶の縁にしっかりと当ててください。静電気防止または導電性でない限り、ペール缶ライナーは使用しないでください。 静電気放電が生じた場合、または感電したと感じた場合、操作を直ちに停止してください。問題を特定し、修正するまでは、装置を使用しないでください。 作業場には消火器を置いてください。
 	<p>装置誤用による危険性</p> <p>誤用は死あるいは重篤な怪我の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 疲労状態のときや、薬を服用しているときや飲酒状態のときは、装置を操作しないでください。 システム内で耐圧・耐熱定格が最も低い部品の最大使用圧力・最高使用温度を超えないようにしてください。すべての機器取扱説明書の技術仕様を参照してください。 装置の接液部品に適合する液体と溶剤を使用してください。すべての機器取扱説明書の技術仕様を参照してください。液体および溶剤製造元の警告も参照してください。使用している材料に関する詳しい情報については、販売代理店または小売店から安全データシート (SDS) を取り寄せてください。 装置を使用していない場合は、すべての装置の電源を切断し、圧力開放手順を実行してください。 装置は毎日点検してください。メーカー純正の交換用部品のみを使用し、磨耗または破損した部品を直ちに修理または交換してください。 装置を改造または変更しないでください。装置を改造または変更すると、認証機関の承認が無効になり、安全上の危険が生じる場合があります。 すべての装置が使用する環境に対して認定され、承認されていることを確認してください。 装置を定められた用途以外に使用しないでください。詳しくは販売代理店にお問い合わせください。 ホースとケーブルは通路、鋭利な物、可動部品、高温の装置から離してください。 ホースをねじったり、過剰に曲げたり、ホースを使用して装置を引き寄せたりしないでください。 子供や動物を作業場から遠ざけてください。 すべての適切な安全に関する規制に従ってください。
	<p>加圧状態のアルミニウム部品の危険</p> <p>加圧された装置内でアルミニウムと混合不可能な液体を使用した場合、深刻な化学反応や装置の破裂を引き起こすことがあります。この警告に従わない場合、死亡や重傷、物的損害が発生する可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1,1,1-トリクロロエタン、塩化メチレン、その他のハロゲン化炭化水素溶剤、またはこれらを含む液体は使用しないでください。 漂白剤を使用しないでください。 他の多くの液体も、アルミニウムと反応する恐れのある化学物質を含んでいる場合があります。適合性については、材料供給元にお問い合わせください。

イソシアネート (ISO) に関する重要な情報

イソシアネート (ISO) は、2 液コンポーネントで使用される触媒です。

イソシアネートの条件

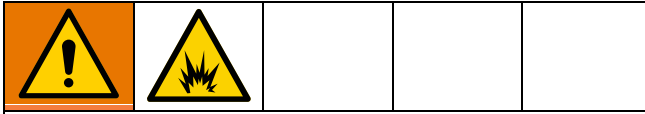
									
---	---	---	---	--	--	--	--	--	--

イソシアネート類を含む液体のスプレーまたは吐出は有害な噴霧、蒸気、噴霧化された微粒子が発生する可能性があります。

- イソシアネートに関する具体的な危険や注意事項については、メーカーの警告および製品安全データシート (SDS) を参照してください。
- イソシアネート類の使用には危険の可能性のある処理が伴います。訓練を受け、資格を有し、本説明書および液体メーカーの使用指示および SDS に記載されている情報を読み、理解した者以外は、この装置でスプレーを行わないでください。
- 正しくないメンテナンスをされている、または調整ミスのある器具は、不適切に硬化された素材を生じ、ガスや異臭の発生源となる可能性があります。装置は、説明書の指示に従い、入念に整備し、調整してください。
- イソシアネートのミスト、ガス、霧状の微粒子を吸引しないよう、作業場にいる全員が適切な呼吸保護具を着用する必要があります。送気マスクなど、常に適切な呼吸器を着用してください。液体メーカーの SDS の指示に従って作業場を換気してください。
- イソシアネートとの皮膚接触は避けてください。作業場所にいるすべての人が、液剤メーカーおよび地域の規制当局が推奨する化学品が浸透不可能な手袋、保護服、足カバーを着用する必要があります。汚染された衣服の取り扱いに関するものを含め、液剤メーカーの推奨事項すべてに従ってください。スプレー後は、飲食前に手や顔を洗ってください。
- イソシアネートへの露出による危険は、スプレー後も続きます。適切な個人用保護具を着用していない方は、液剤の塗布中および塗布後、液剤メーカーが指定する時間、作業場に立ち入らないでください。一般的にはこの期間は、少なくとも 24 時間です。
- イソシアネートへの露出による危険について、作業場に立ち入る可能性のある人に警告を与えてください。液体メーカーおよび地域の規制当局の勧告に従ってください。以下のようなプラカードを作業場の外に掲示することを推奨します。

! WARNING	
	TOXIC FUMES HAZARD
DO NOT ENTER DURING SPRAY FOAM APPLICATION OR FOR ___ HOURS AFTER APPLICATION IS COMPLETE	
DO NOT ENTER UNTIL:	
DATE: _____	TIME: _____

材料の自然発火



材料の中には、厚く塗布されると自然発火を起こすものがあります。材料メーカーの警告および材料の安全データシート (SDS) を参照してください。

コンポーネント A および B は、別々にした状態にしておいてください。



二次汚染により、液体ラインに硬化した材料が混入し、重大な人身事故や機器の損傷を引き起こす可能性があります。相互汚染を防止するため、

- コンポーネント A とコンポーネント B の接液部部品を絶対に**交換しない**でください。
- 一方の側で汚染された溶剤を絶対に他の側に使用しないでください。

イソシアネートの水分への反応

ISO は水分（湿気など）に反応し、ISO が部分的に硬化し、液体中で浮遊する細かな、硬い、摩耗性のある粒子状の結晶を形成します。表面上に膜が形成されるに従って、ISO はゲル化し始め、粘度が増します。

注

部分的に硬化した状態の ISO は、すべての接液部品の性能を低下させ、寿命を短くします。

- 通気孔に乾燥剤を詰めた密封容器、または窒素を封入した密封容器を使用してください。**絶対に**蓋の開いた容器で ISO を保管しないでください。
- ISO ポンプのウェットカップもしくはリザーバー（設置されている場合）は、適切な潤滑剤で満たしておいてください。潤滑剤は ISO と外気間のバリアの役割を果たします。
- ISO 適合の防湿ホースのみを使用してください。
- 再生溶剤は水分を含む場合がありますので、決して使用しないでください。溶剤の容器は、使用しないときは、常に蓋を閉めておいてください。
- 組立直す際には、必ず適切な潤滑剤を使用してネジ山の潤滑を行ってください。

注：膜形成量および結晶化の割合は ISO の混合率、湿度および温度により変化します。

245 fa 発泡剤を含む発泡性樹脂

液が無圧状態で、特に攪拌されている場合、一部の消泡剤は、33 °C (90 °F) 以上の温度で発泡します。発泡を抑えるために、循環システム内の予備加熱を最低限に抑えてください。

材料の変更

注

お手元の器具の素材のタイプの変更については、器具の損傷とダウンタイムを避けるために特別に注意を払う必要があります。

- 材料を変更する場合、装置を数回洗浄し、完全に清潔な状態にしてください。
- 洗浄後は、必ず液体インレットストレーナーを掃除してください。
- 化学的適合性については、材料メーカーにお問い合わせください。
- エポキシ、ウレタン、ポリウレアの間で変更する場合は、全ての液体構成部品を分解して洗浄し、ホースを交換してください。エポキシは多くの場合、B（硬化剤）側にアミンがあります。ポリウレアは多くの場合、B（樹脂）側にアミンがあります。

動作の原理

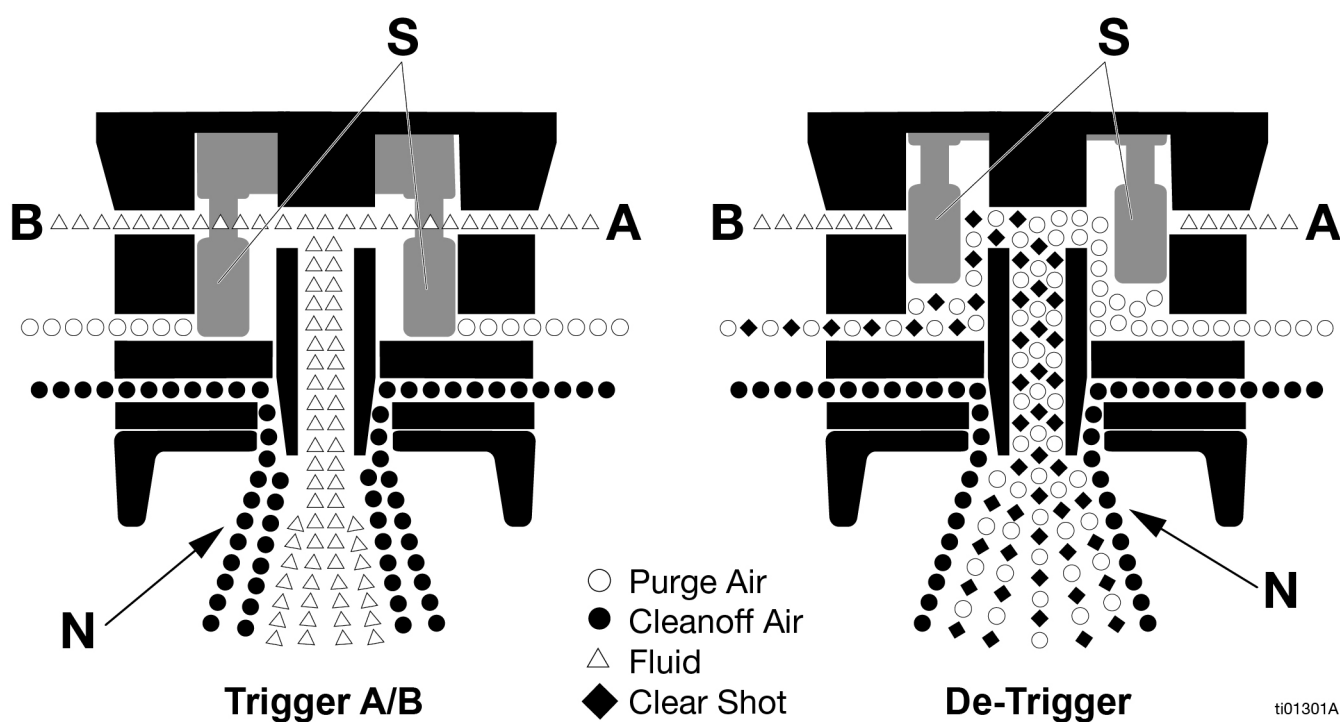
ガンの引き金が引かれた場合（液体スプレー）

シャトルバルブ (S) が前方に動き、パージエアフローを遮断します。これにより液体の流れが開き、液体が混合チャンバーノズル (N) を通って流れます。

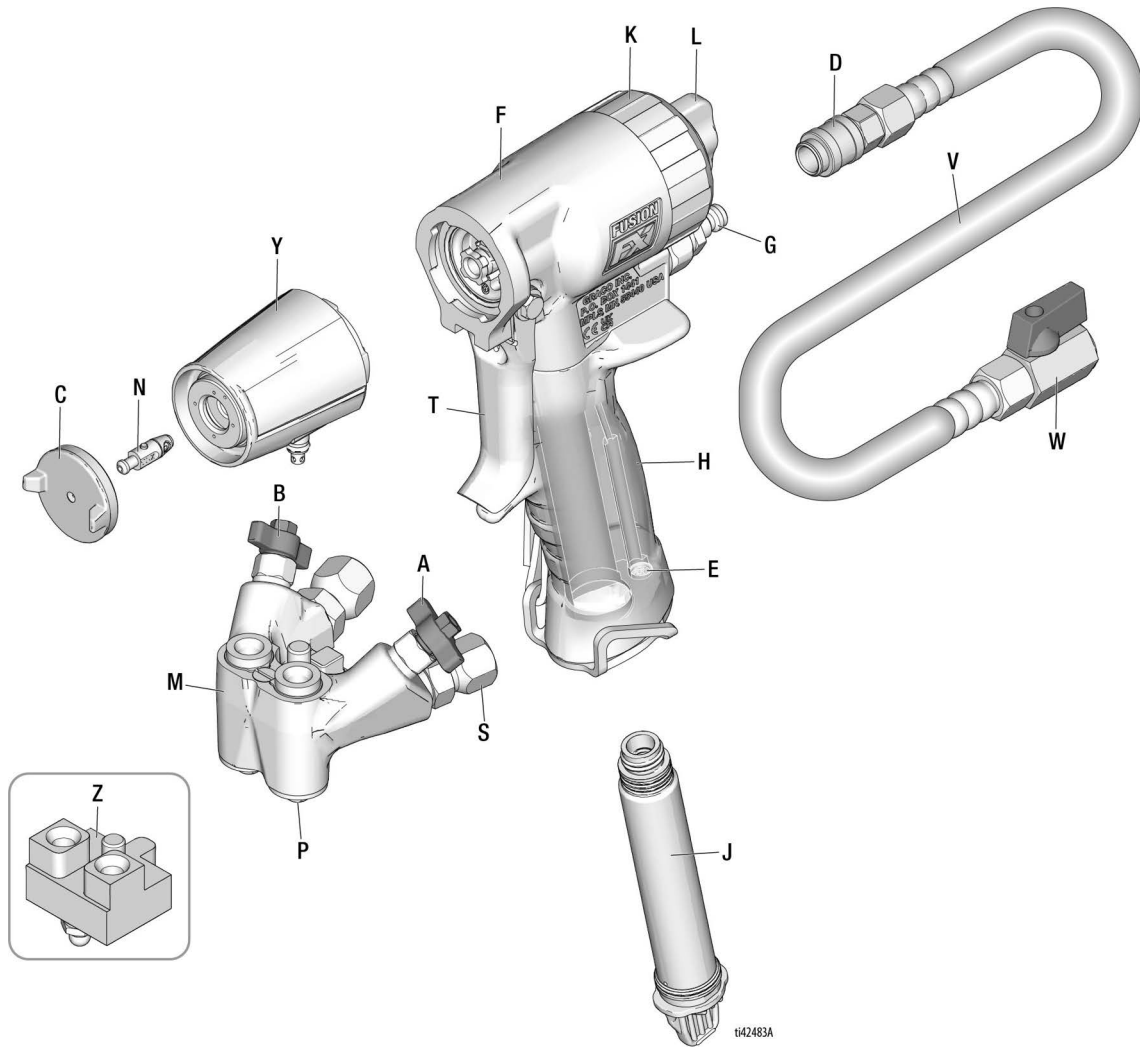
ガンのトリガーが戻った場合（エアパージ）

シャトルバルブ (S) が戻り、流体の流れを遮断します。これによりパージエアフローが開き、パージエアが混合チャンバーノズル (N) を通って流れます。

ガンが溶剤パージ用に設定されている場合、Clear Shot は樹脂側のみのパージエアに投与されます。



構成部品の識別



ti42483A

参照番号 説明

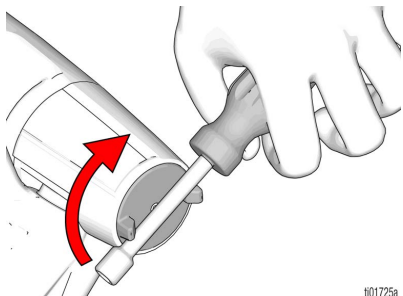
A	A 側硫体バルブ (ISO)
B	B 側硫体バルブ (RESIN)
C	エアキャップ
D	エアホースクイックカプラー
E	マフラー
F	ガン本体
G	エアホースコネクター
H	ハンドル
J	クリアショット液カートリッジ
K	エアシリンダーキャップ

参照番号 説明

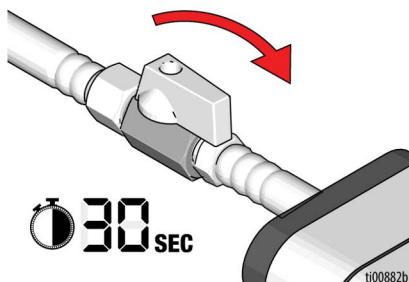
L	ピストン安全ロック
M	ガン硫体マニホールド
N	混合チャンバー
P	マニホールドチェックバルブ
S	硫体インレットスイベル (A 側)
T	引き金
V	ガンエアホイップホース
W	エアバルブ
Y	FX 液体カートリッジ
Z	洗浄マニホールド

ベストプラクティス

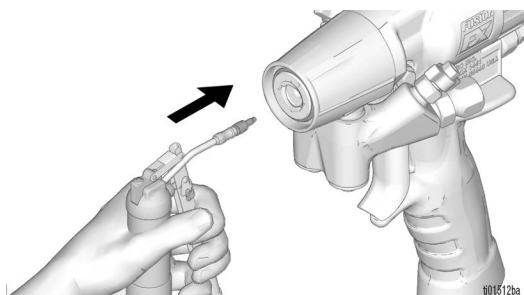
1. 工具を使用して、エアキャップを手でしっかりと締め、混合チャンバーを適切に密封します。



2. 1日の終わりに、最低 90psi に設定された空気圧で、少なくとも 30 秒間ページエアを流します。



3. 毎日新しい透明の Fusion グリースをカートリッジの前面に塗布します。



4. 新しい青いドリルビットを使用して混合チャンバーを清潔に保ちます。
5. FX 液体カートリッジが容易にロックされない場合は、ガン本体に強制的に取り付けしないでください。問題がある場合は、エアピストンまたはデュロフローバルブ / ヨークの位置を調整します。

取り付け

接地



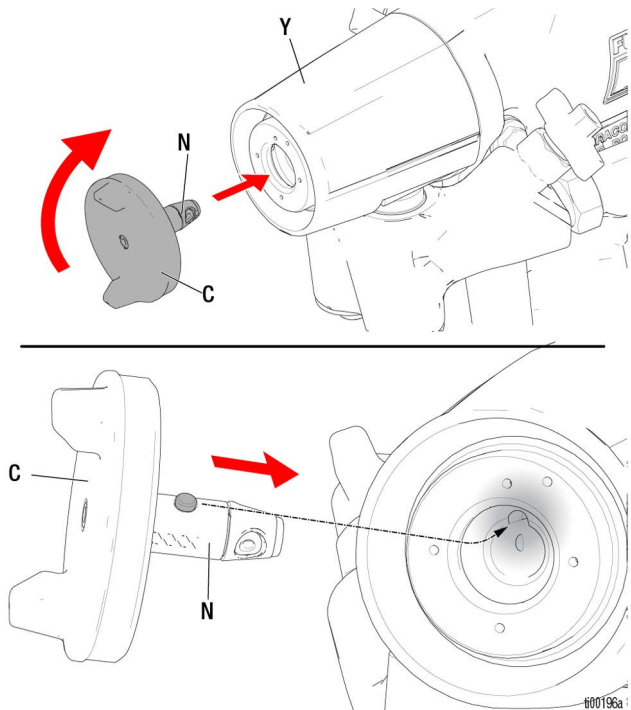
静電気スパークによる危険性を抑えるため、装置は必ず接地してください。静電気によるスパークによって、気体の引火または爆発が生じることがあります。接地することで、配線を通して電流を逃すことができます。

スプレーガン: 正しく接地された硫体ホースおよびポンプに接続することによって接地します。

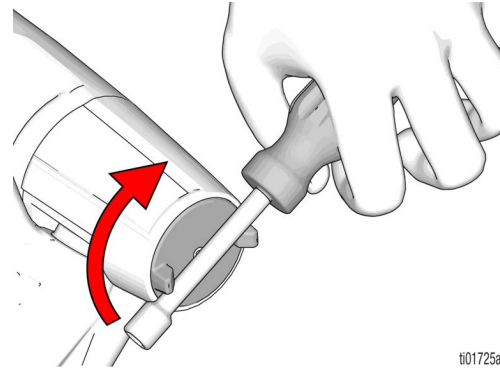
プロポーションナー: プロポーションナーの操作説明書の指示に従ってください。

混合チャンバーの取り付け

6. 混合チャンバーをエアキャップにねじ込みます。混合チャンバーは左ネジです。
7. 混合チャンバーのピンを FX 液体カートリッジのレシーバーのノッチに合わせて、混合チャンバーとエアキャップアセンブリを FX 液体カートリッジに挿入します。エアキャップを FX 液体カートリッジにネジ込みます。



8. エアキャップをナットドライバーで締めて、混合チャンバーを完全に固定します。



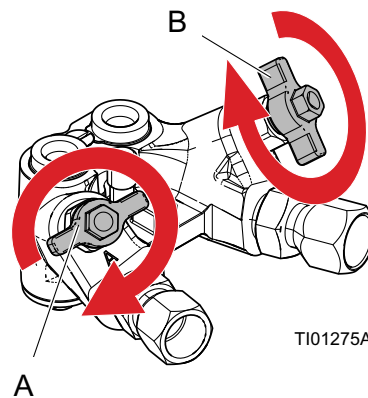
t01725a

注: 混合チャンバーと FX 液体カートリッジが正しく固定されていることを確認するため、混合チャンバーノズルの先端がエアキャップの面と面一になるように洗浄します。

設定

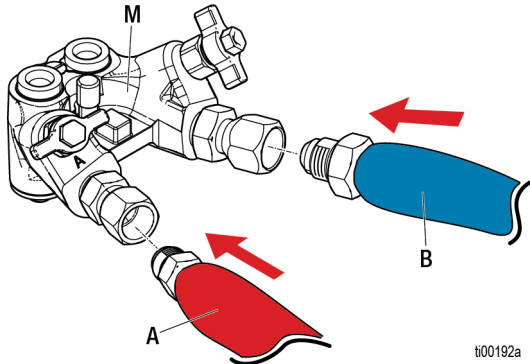


1. ガンから液体マニホールドを取り外します。
2. 液体バルブ A と B を閉じます。

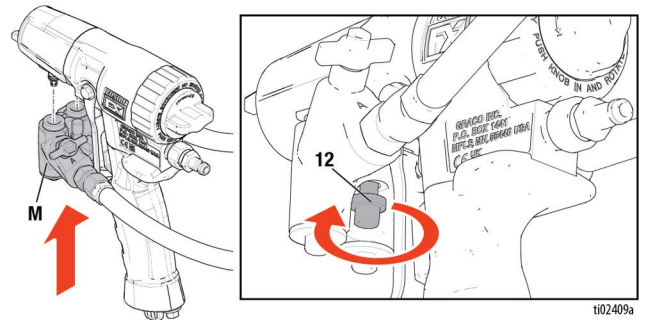


T101275A

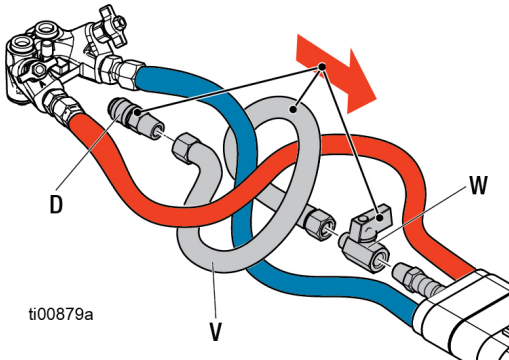
3. A (ISO) と B (RESIN) の液体ホースを液体マニホール
ド (M) に接続します。



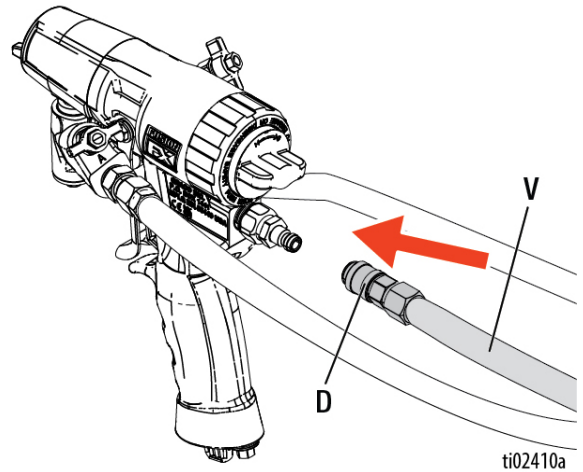
6. 液体マニホールド (M) をガンに接続し、ボルト (12)
を締めてマニホールドを固定します。



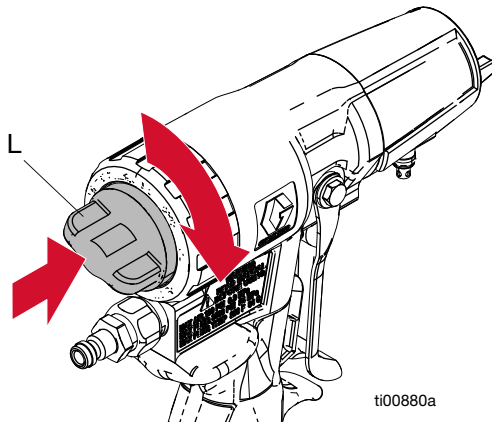
4. 手元エアホース (V)、エアホースクイックカップラー
(D)、エアバルブを手元エアホースに接続します。



7. クイックカップラー (D) を取り付け、手元エアホース (V)
をガンに接続します。

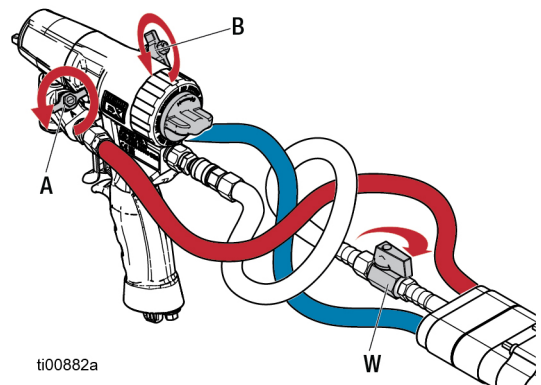


5. ピストン安全ロック (L) を掛けます。ピストン安全
ロック (17 ページ) を参照してください。



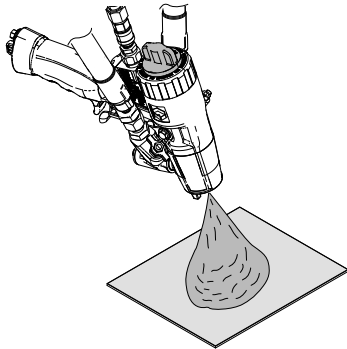
8. プロポーションナーをオンします。

9. 液体マニホールドバルブ (A と B) を開き、エアバ
ルブ (W) を開きます。



10. ピストン安全ロックを解除します。ピストン安全
ロック (17 ページ) を参照してください。

11. 段ボールに試験スプレーを行なってください。希望のスプレー結果になるよう圧力および温度を調整します。

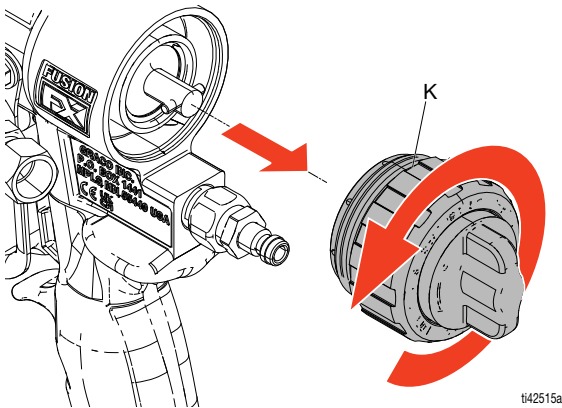


12. これで、ガン Sprey する準備ができました。

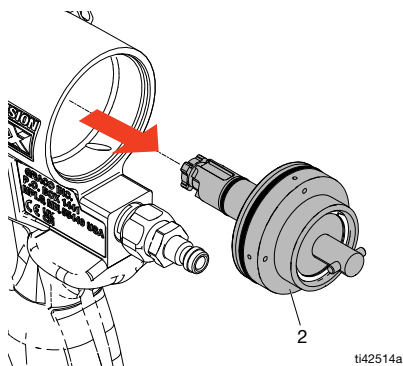
オプション構成

ガンをエアパージに変換する

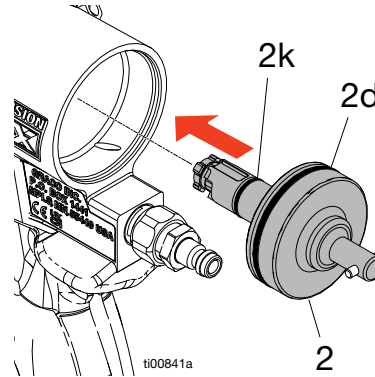
1. ガンから FX 液体カートリッジを取り外します。FX 液体カートリッジの取り外し (24 ページ) を参照してください。
2. ピストン安全ロックを解除します。ピストン安全ロック (17 ページ) を参照してください。
3. エアシリンダーキャップ (K) を緩めます。



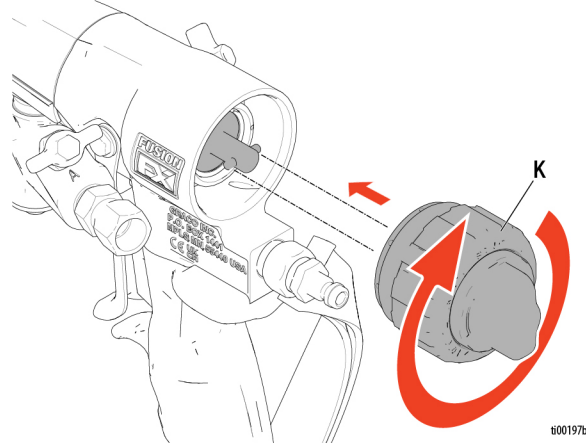
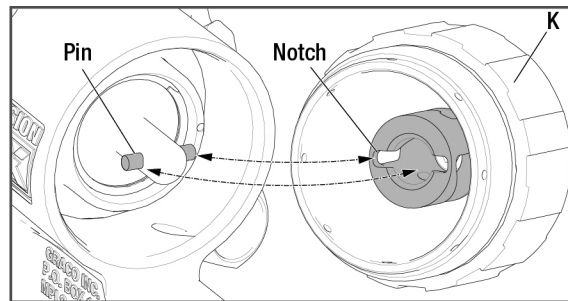
4. ガンから CS エアピストン (2) を取り外します。



5. Oリング (2k) と (2d) がエアパージエアピストンに取り付けられ、潤滑されていることを確認します。エアパージエアピストンを取り付けます。ピストンシャフトには溝がついており、正しく組み立てられるようになっています。



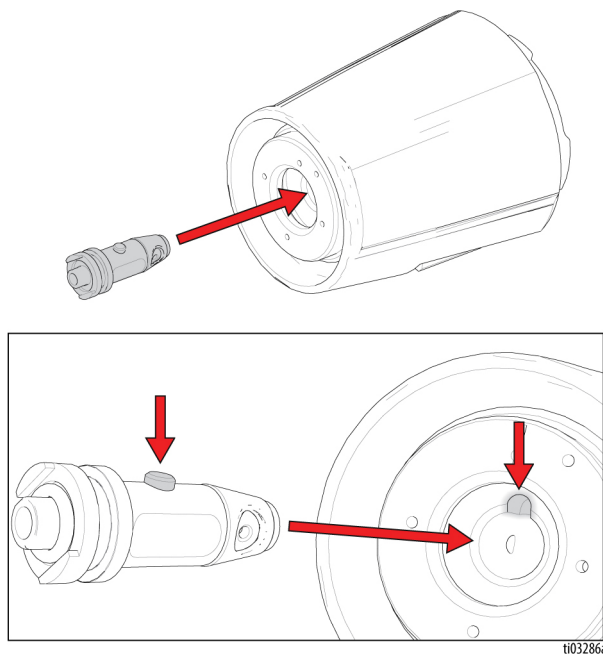
6. FX 液体カートリッジをガンに装着します。FX 液体カートリッジの取り付け (26 ページ) を参照してください。
7. エアピストンの背面にあるピンをシリンダーキャップの安全ストップのノッチに合わせます。エアシリンダーキャップをガン本体にねじ込みます。



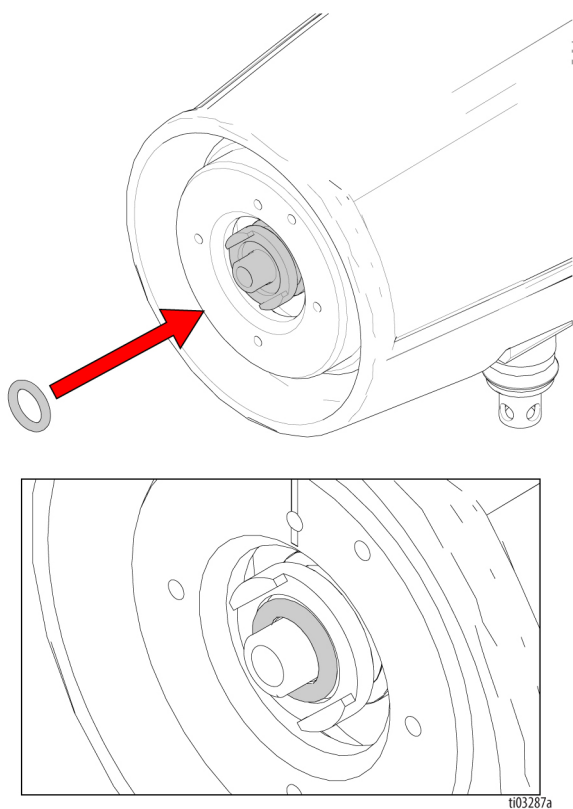
8. ガンはエアパージガンとして使用できる状態になっています。

フラット混合チャンバーの取り付け

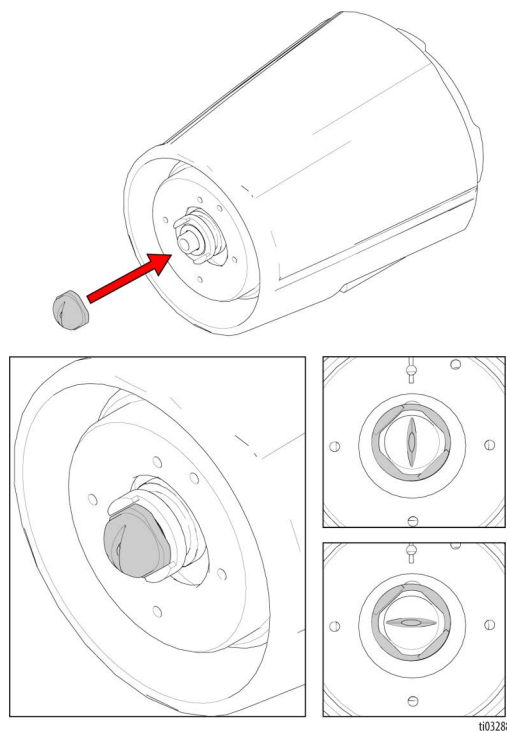
1. 混合チャンバーのピンを FX 液体カートリッジのレシーバーのノッチに合わせて、フラット混合チャンバーを FX 液体カートリッジに挿入します。



2. Oリングをフラット混合チャンバーに取り付けます。

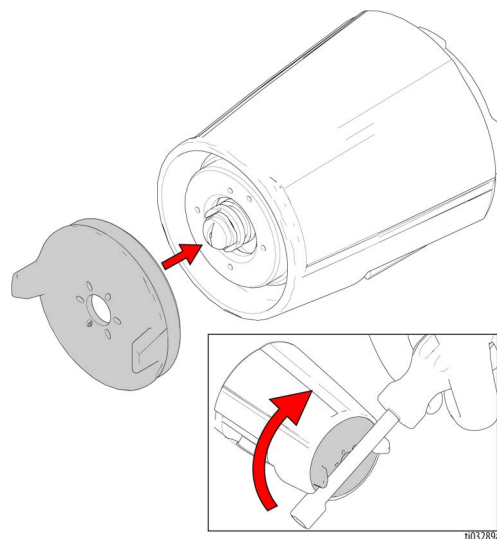


3. フラットスプレーチップをフラット混合チャンバーに取り付けます。フラット混合チャンバーとフラットスプレーチップは、スプレーチップが水平または垂直に配置されるように溝がつけられています。



注：フラットスプレーのチップの背面には、部品番号の下3桁が記載されています。**フラットチップ部品参照ガイド**（46 ページ）を参照してください。

4. フラットエアキャップを FX 液体カートリッジにねじ込みます。エアキャップをナットドライバーで締めて、混合チャンバーを完全に固定します。



注：エアキャップ上のクリーンオフエアポートのアライメントは操作には影響しません。

操作

圧力開放手順

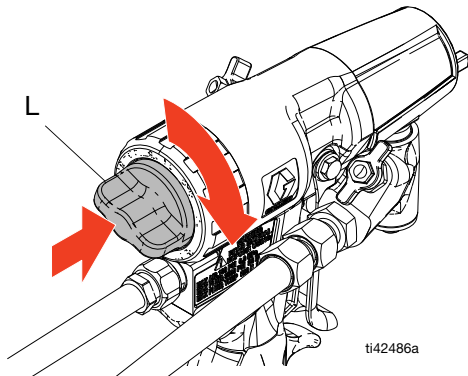


この記号が表示されている箇所では、圧力開放手順に従ってください。

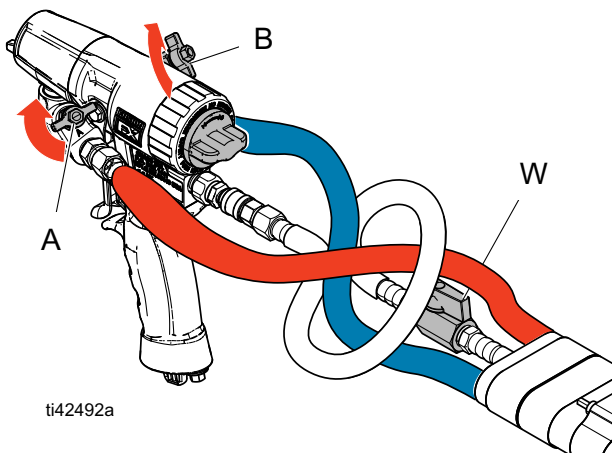


本装置は、圧力が手動で開放されるまでは、加圧状態が続きます。皮膚の貫通など加圧状態の硫体および硫体の飛散から生じる重篤な怪我を避けるために、スプレー停止後と装置の清掃、点検、およびサービスを行う前に、圧力開放手順に従ってください。

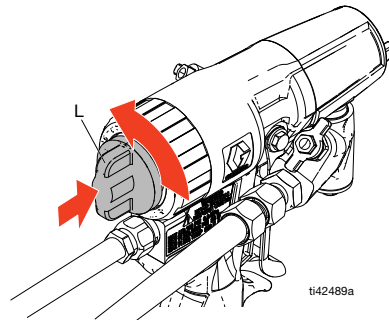
1. ピストン安全ロック (L) を掛けます。ピストン安全ロック (17 ページ) を参照してください。



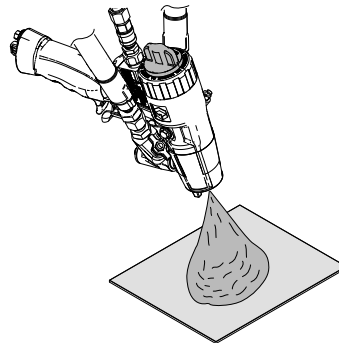
2. 硫体バルブ A と B を閉じます。エアバルブ (W) を開いた状態にしておきます。



3. ピストン安全ロックを解除します。ピストン安全ロック (17 ページ) を参照してください。



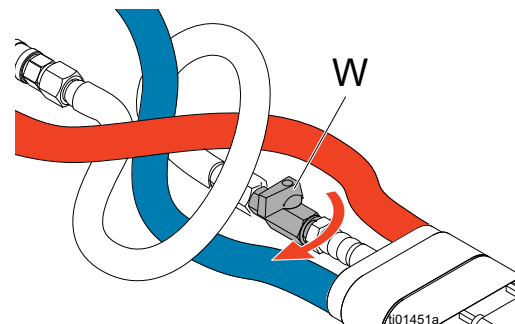
4. 段ボール紙または廃棄用容器に向けてガンの引き金を引き、圧力を開放します。



5. ピストン安全ロック (L) を掛けます。ピストン安全ロック (17 ページ) を参照してください。

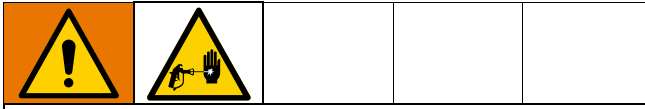
6. パージエアを最低 30 秒間作動させます。

7. エアバルブ (W) をオフにします。



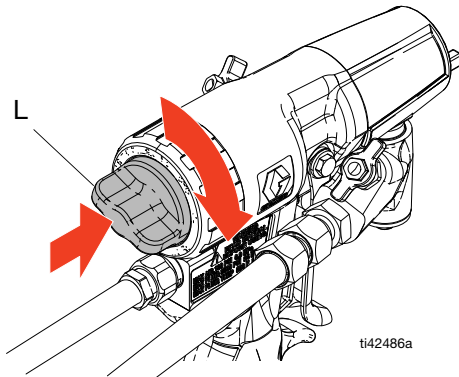
注：スプレーガンの圧力を開放した後、ホース内の硫体およびプロポーショナーには依然として圧力が掛かっています。プロポーショナーの取扱説明書に記載されている圧力開放手順に従って、システムの圧力を開放してください。

ピストン安全ロック

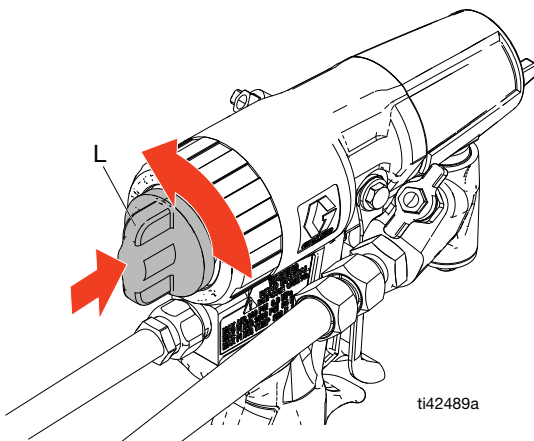


ディスペンサーから噴出される高圧の液体は皮膚を貫通する恐れがあります。圧力がかかった硫体による重篤な怪我を防止するために、スプレーを停止する時は偶発的に引き金が引かれるのを防ぐために、必ずピストン安全ロックをかけ、材料シャットオフバルブを閉じてください。

ピストン安全ロックを掛けるには: ピストン安全ロック (L) を押し込み、時計回りに回します。ノブが所定の位置にロックされ、回転しなくなると、ピストン安全ロックがかかります。ピストン安全ロックがかかっている場合、ガンは作動しません。



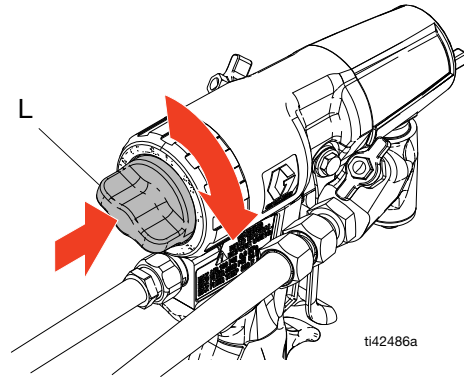
ピストン安全ロックを解除するには: ピストン安全ロック (L) を押し込み、ノブが垂直位置で止まるまで反時計回りに回します。



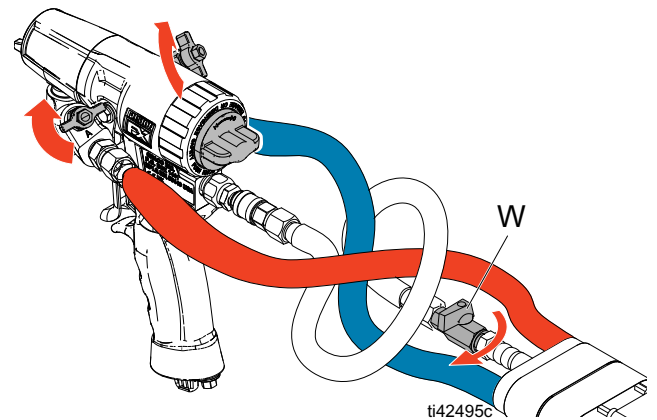
エア圧力損失時のガンのシャットオフ

異エア圧が低下した場合でも、ガンはスプレーし続けます。ガンをシャットオフするには、以下の手順を実行します。

1. ピストン安全ロックを掛けます。**ピストン安全ロック** (17 ページ) を参照してください。



2. 両方の液体バルブ (A&B) を閉じ、エアバルブ (W) を閉じます。



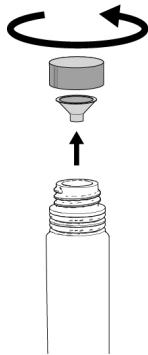
ClearShot Liquid カートリッジの 取り付け / 取り外し

注： ClearShot Liquid カートリッジの取り外しまたは取り付けが困難な場合、カートリッジ O リングおよびカートリッジ穴またはその一方を 2、3 滴の ClearShot Liquid で滑らかにします。水ベースの潤滑剤も使用できます。

注： Fusion グリースまたは石油系または植物ベースの潤滑剤は使用しないでください。これらは、カートリッジの O リングの膨張およびガンハンドルの内側への固着の原因になります。

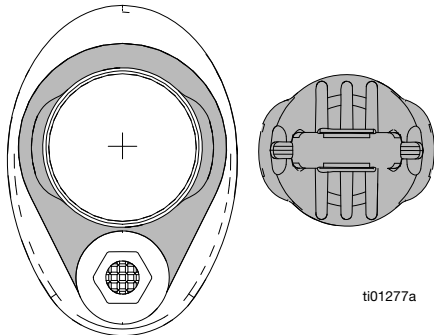
ClearShot Liquid カートリッジを取り付けます

1. 16 ページの**圧力開放手順**を実行してください。
2. パージエアを最低 30 秒間作動させます。
3. エアバルブ (W) を締めます。
4. 新しい ClearShot Liquid カートリッジからプラスチックキャップを取り外します。

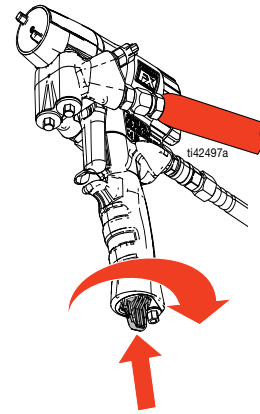


注： プラスチックキャップを取り外すときは、2 つ目の内側のプラスチックキャップも取り外されていることを確認してください。

5. カートリッジをガンハンドルに挿入します。カートリッジのタブがガンハンドルのカートリッジタブ用凹部に正しく揃っていることを確認します。



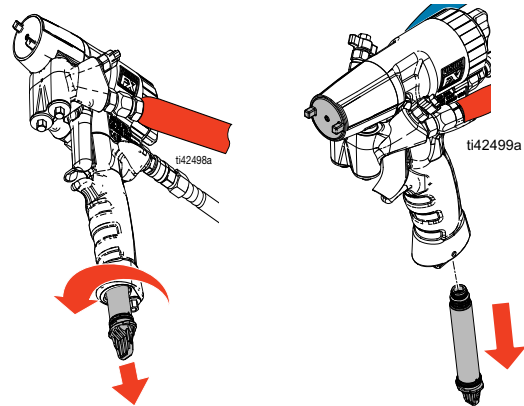
6. カートリッジが完全に挿入された後で、カートリッジを時計回り方向に 1/4 回転させ、ガンハンドルにロックします。



7. エアバルブ (W) をオンにして、ClearShot Liquid をガンに吸い込ませます。
 - a. ガンの引き金を40回引いて投与ポンプに液体を吸い込ませます。
 - b. スクラップ段ボールに向けてガンの引き金を引き、クリアショットリキッドの噴射量を確認します。
8. スプレーを再開します。

ClearShot Liquid カートリッジの取り外し

1. 16 ページの**圧力開放手順**を実行してください。
2. パージエアを最低 30 秒間作動させます。
3. エアバルブ (W) をオフにします。
4. カートリッジを押し込んで、時計回り方向に（底から見て）1/4 回転させます。カートリッジをガンハンドルから引き抜きます。



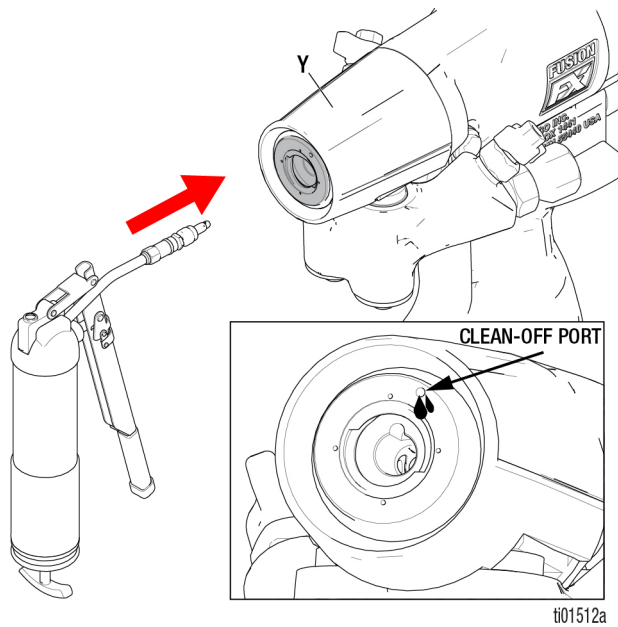
トラブルシューティング

ClearShot Liquid カートリッジのトラブルシューティングについては**トラブルシューティング** (38 ページ) を参照してください。

日常のシャットダウン手順



1. 16 ページの**圧力開放手順**を実行してください。
2. エアキャップと混合チャンバーをガンから取り外します。
3. FX 液体カートリッジアウトレットグリースツールを使用して、FX 液体カートリッジアウトレットにグリースを塗布します。FX 液体カートリッジクリーンオフエアポートからグリースが出てくるまでグリースを塗布します。



4. エアキャップと混合チャンバーアセンブリをガンに再度取り付けます。

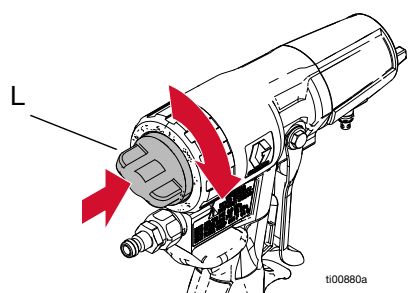
メンテナンス

予防メンテナンス

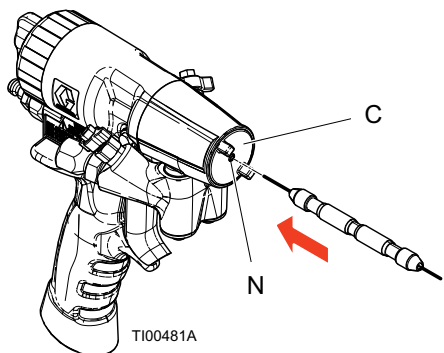
推奨するスケジュール	保守手順
毎日	エアキャップの清掃 (23 ページ)
毎週	フラット混合チャンバーの清掃 (22 ページ)
必要に応じて行う	混合チャンバーノズルの清掃 (20 ページ)
	混合チャンバーインピンジメントポートを清掃します (21 ページ)
	混合チャンバーシールの交換 (22 ページ)
	FX 液体カートリッジへのグリースの塗布 (29 ページ)。FX 液体カートリッジは、ガンを 3 日から 1 週間操作しない短期間の休止期間にグリースを塗布することをお勧めします。
	ガンの洗浄 (30 ページ)。ガン を 1 週間以上操作しない長期の休止期間には、ガン を洗浄することをお勧めします。
	FX 液体カートリッジの点検 (32 ページ)
	潤滑 (34 ページ)
	流路の清掃 (34 ページ)
	ピストンの点検 (35 ページ)
エアバルブの検査 (36 ページ)	

混合チャンバーノズルの清掃

- 16 ページの圧力開放手順を実行してください。
- ピストン安全ロック (L) を掛けます。



- 適切なサイズのドリルビットを使用して混合チャンバーノズル (N) を清掃します。必要に応じてエアキャップ (C) を硬いブラシでやさしく清掃します

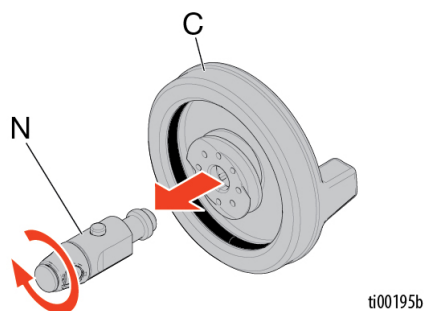


注：表 1：ノズルドリルビットサイズ

表 1：ノズルドリルビットサイズ		
丸型スプレー		
混合チャンバー 部品番号	ドリルサイズ in. (mm)	ドリル 部品番号
FX20RD	#58, 0.042 (1.07)	2008488
FX29RD	#55, 0.052 (1.32)	2008498
FX34RD	0.057 (1.45)	2006559
FX37RD	#52, 0.0635 (1.61)	2006548
FX42RD	0.065 (1.65)	2006560
FX47RD	#49, 0.073 (1.85)	2006546
FX52RD	#47, 0.0785 (1.99)	2007722
FX60RD	#44, 0.086 (2.18)	2007725
FX70RD	3/32, 0.094 (2.38)	2008487
フラットスプレー		
混合チャンバー 部品番号	ドリルサイズ in. (mm)	ドリル 部品番号
FX20FL	3/32, 0.094 (2.38)	2008487
FX29FL	3/32, 0.094 (2.38)	2008487
FX42FL	3/32, 0.094 (2.38)	2008487
FX52FL	3/32, 0.094 (2.38)	2008487

混合チャンバーの取り外し

1. 16 ページの**圧力開放手順**を実行してください。
2. エアキャップを反時計回りに回して、エアキャップ (C) を FX 液体カートリッジから取り外します。
3. 混合チャンバー (N) をエアキャップ (C) から外します。



混合チャンバーインピンジメントポートを清掃します

1. **混合チャンバーの取り外し** (21 ページ) に従ってください。
2. 付属のピンバイスを使用して、インピンジメントポート (IP) をドリルで開けます。

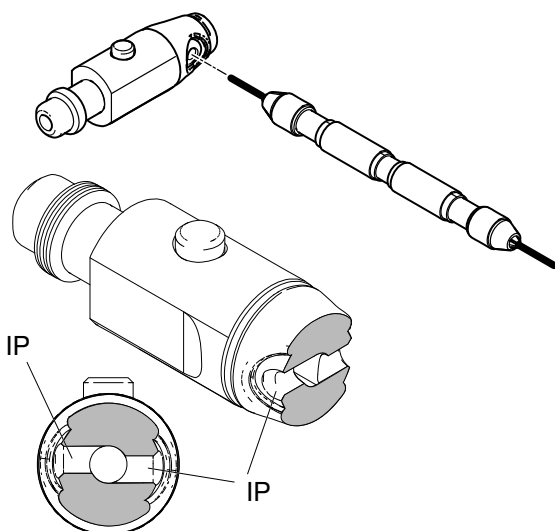
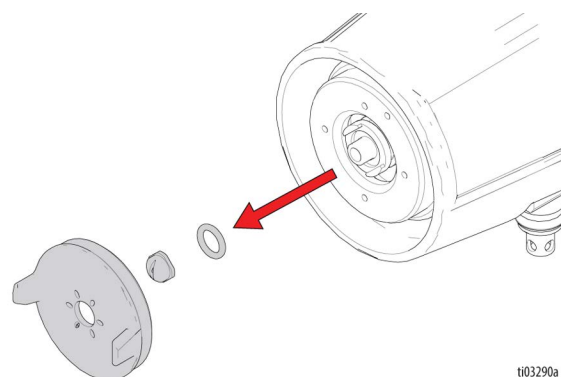


表 2 : インピンジメントポートドリルビットサイズ		
丸型スプレー		
混合チャンバー 部品番号	インピンジメント ポート (IP) ドリルビットサイズ in. (mm)	ドリル部 品番号
FX20RD	#76, 0.02 (0.51)	2007298
FX29RD	#69, 0.029 (0.74)	2006557
FX34RD	#67, 0.032 (0.81)	2006555
FX37RD	#63, 0.037 (0.94)	2006553
FX42RD	#59, 0.041 (1.04)	2006552
FX47RD	#56, 0.0465 (1.18)	2006550
FX52RD	0.049 (1.25)	2007723
FX60RD	#54, 0.055 (1.40)	2008486
FX70RD	#53, 0.0595 (1.51)	2008489
丸型スプレー		
混合チャンバー 部品番号	インピンジメント ポート (IP) ドリルビットサイズ in. (mm)	ドリル 部品番号
FX20FL	#76, 0.02 (0.51)	2007298
FX29FL	#69, 0.029 (0.74)	2006557
FX42FL	#59, 0.041 (1.04)	2006552
FX52FL	0.049 (1.25)	2007723

3. **混合チャンバーの取り付け** (12 ページ) に従ってください。
4. ガンを再び使用可能な状態に戻します。

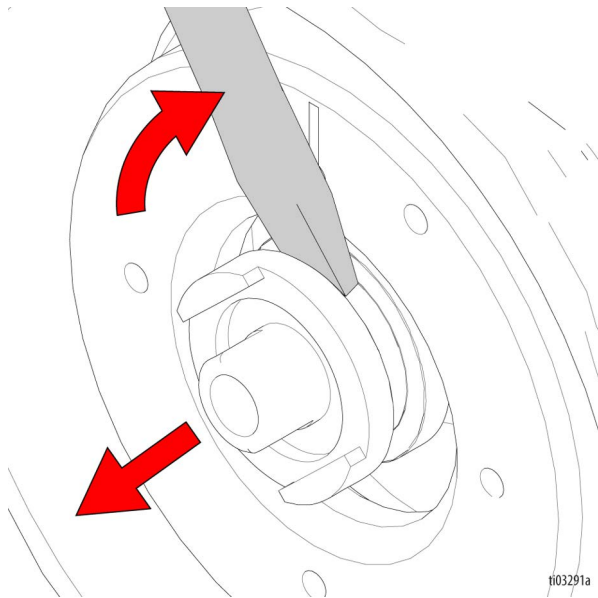
フラット混合チャンバーの取り外し

1. **圧力開放手順** (16 ページ) に従ってください。
2. フラットエアキャップ、フラットスプレーチップ、および O リングを取り外します。



注 : フラットスプレーチップが固着した場合は、小型のドライバーでこじ開けるか、ペンチで引き抜いてください。フラットスプレーチップは、損傷に耐えるように硬化されています。

- FX 液体カートリッジからフラット混合チャンバーを取り外します。必要に応じて、マイナスドライバーを使用して、フラット混合チャンバーの溝機能を使用してチャンバーを持ち上げます。

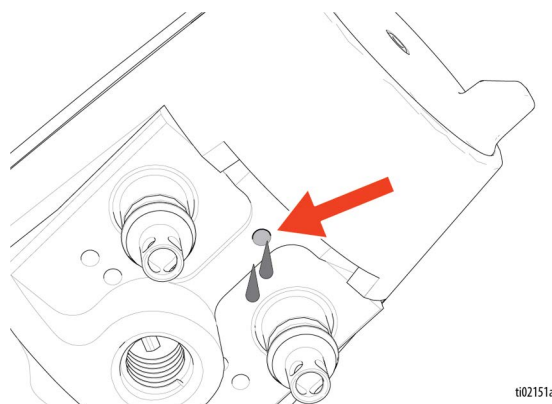


フラット混合チャンバーの清掃

1. 圧力開放手順 (16 ページ) に従ってください。
2. フラット混合チャンバーの取り外し (21 ページ) に従ってください。
3. フラットスプレーチップを清掃します。チップを適合溶剤に浸して清掃します。清掃ツール (15D234) で慎重に清掃します。チップの構成に合わせるには洗淨ドリルキット (46 ページ) を参照してください。
4. フラット混合チャンバーノズルを清掃します。適切なサイズのドリルビット付きのピンバイスを使用して、フラット混合チャンバーノズルを清掃します。
5. フラット混合チャンバーの取り付け (15 ページ) に従ってください。
6. ガンを再び使用可能な状態に戻します。

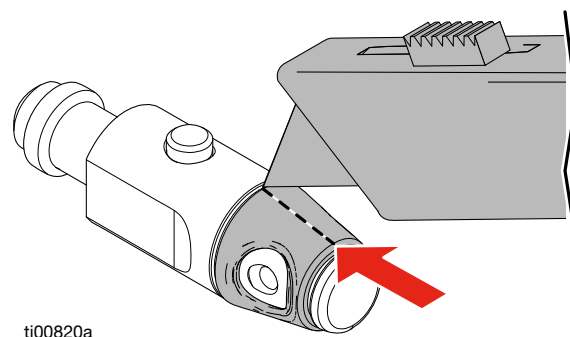
混合チャンバウィーブ穴

混合チャンバのウィーブ穴から化学物質が出ていることが確認された場合、混合チャンバーの密封が不十分であることを示しています。適切な混合チャンバーの密封状態を確保するため、アセンブリ中は必ずエアキャップを完全に締め、混合チャンバのシールに破損がないかどうか点検してください。混合チャンバーのシールが破損している場合は、**混合チャンバーシールの交換** (22 ページ) を参照してください。



混合チャンバーシールの交換

1. 16 ページの圧力開放手順を実行してください。
2. 混合チャンバーの取り外し (21 ページ) に従ってください。
3. 混合チャンバーシールを混合チャンバーから切り取ります。混合チャンバーの 2 つのインピンジメントポート間の中央でシールを切断します。



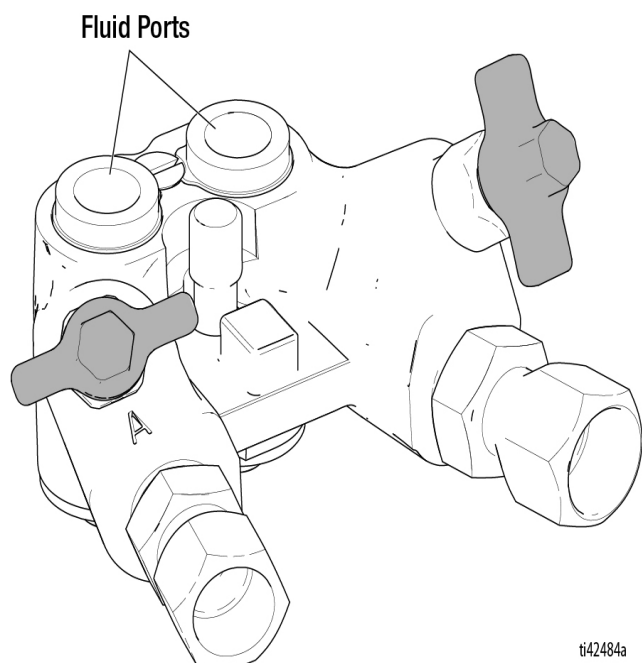
4. 新しいシールを混合チャンバに取り付け、シールの穴が混合チャンバーのインピンジメントポートと揃っていることを確認します。
5. 混合チャンバーの取り付け (12 ページ) に従ってください。

エアキャップの清掃

フロントエアキャップ (C) を適合溶剤に浸します。エアキャップをブラシまたは布で清掃します。#65 (.037) ドリルビットで穴を清掃します。

液体マニホールドの清掃

液体マニホールドの液体ポートは、ガンから取り外すたびに、適合する溶剤とブラシで清掃してください。内側シーリング面に傷をつけないようにしてください。湿気を密封するため、露出したままの状態では液体ポートにグリースを充填します。



マニホールドチェックバルブ

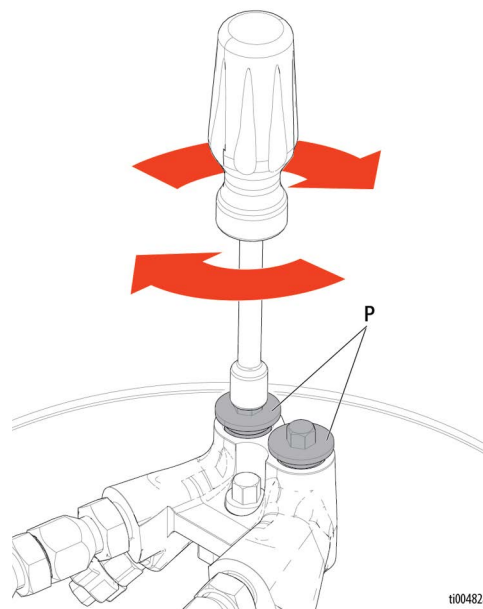
1. 16 ページの**圧力開放手順**を実行してください。



液体の飛散による怪我を防ぐため、マニホールドチェックバルブ (P) を 1 ~ 1.5 回転ほど非常にゆっくりと開き、圧力を逃がします。

2. ガンを取り外した後、液体マニホールド (M) の圧力を開放します。

- a. マニホールドチェックバルブ (P) を上に向けて、液体マニホールド (M) を容器の上に置きます。
- b. 液体バルブが閉じていることを確認してください。
- c. マニホールドチェックバルブ (P) を 1 から 1.5 回転ゆっくりと開き、残留圧力を抜きます。液体ポートから液体が噴出することがあります。



3. 液体マニホールドからネジを外して、マニホールドチェックバルブ (P) を取り外します。

注

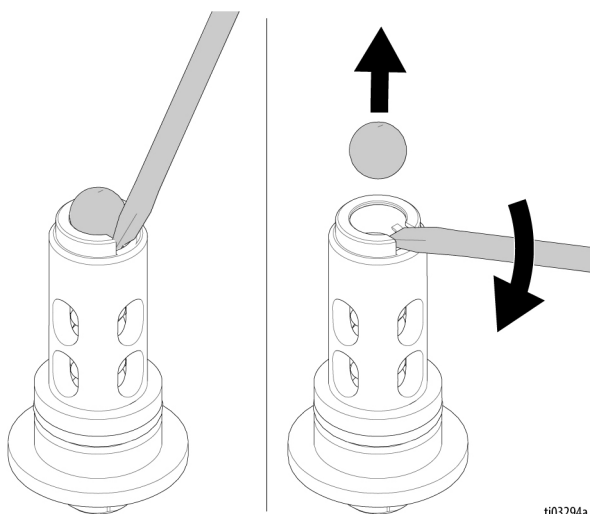
点検バルブの相互汚染を避けるには、A コンポーネントと B コンポーネント部品を入れ換えしないでください。A コンポーネントチェックバルブには「A」のマークがあります。

マニホールドチェックバルブの清掃

1. マニホールドチェックバルブ (23 ページ) に従ってください。
2. 液体スクリーンを取り外します。
3. チェックバルブハウジングを清掃します。
4. 液体ニードルを清掃するかまたは交換します。**フラットチップ部品参照ガイド** (46 ページ) を参照してください。
5. O リングを慎重に点検します。摩耗または破損をしていた場合、交換します。
6. O リングにグリースをたっぷり塗布し再度組み立てます。六角ナットネジ回しを使用して締めます。

マニホールドチェックバルブの再組み立て

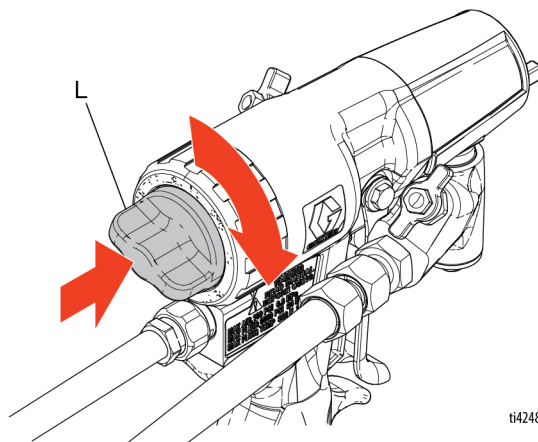
1. マニホールドチェックバルブ (23 ページ) に従います。
2. 液体スクリーンを取り外します。
3. 小型のマイナスドライバーをハウジングのノッチに挿入して、マニホールドチェックバルブハウジングからチェックボールを取り外します。次に、チェックボールをハウジングの上部からテコの要領で持ち上げて外します。



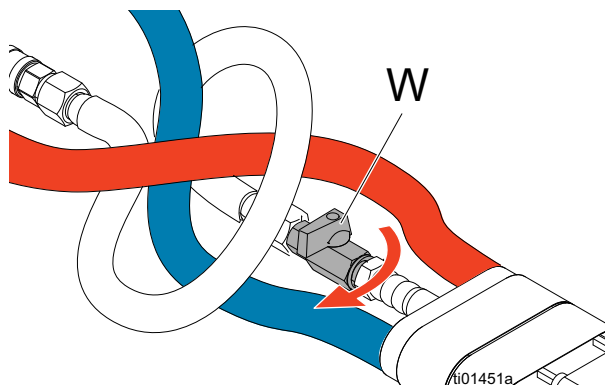
4. チェックバルブを交換します。
5. 新しいチェックボールを取り付けます。
6. 液体スクリーンを取り付けます。
7. O リングにグリースをたっぷり塗布し再度組み立てます。六角ナットネジ回しを使用して締めます。

FX 液体カートリッジの取り外し

1. 圧力開放手順 (16 ページ) に従ってください。
2. A 側と B 側の液体バルブが閉じていることを確認します。
3. ピストン安全ロック (L) を掛けます。**ピストン安全ロック** (17 ページ) を参照してください。

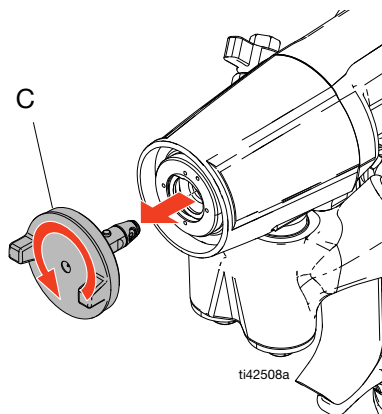


4. エアバルブ (M) をオフにします。

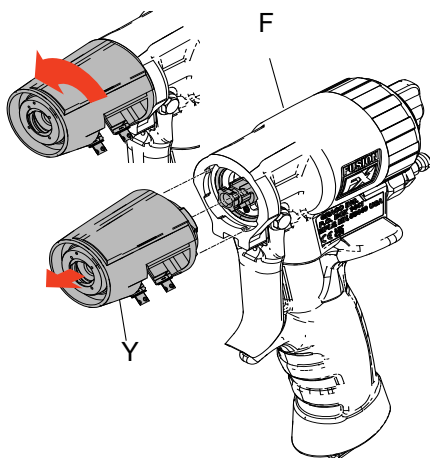


5. ガン液体マニホールド (M) からガンを取り外します。

6. エアキャップ (C) を取り外します。

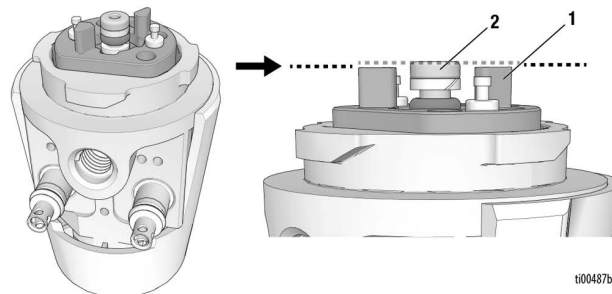


7. FX 液体カートリッジ (Y) を反時計回りに 1/8 回転して引き出し、ガン本体 (F) から FX 液体カートリッジを取り外します。

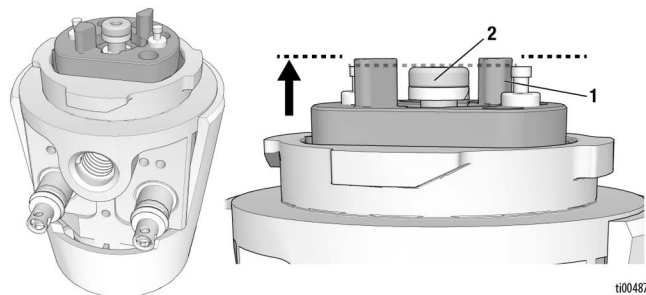


FX 液体カートリッジのヨーク位置の点検と取り付け

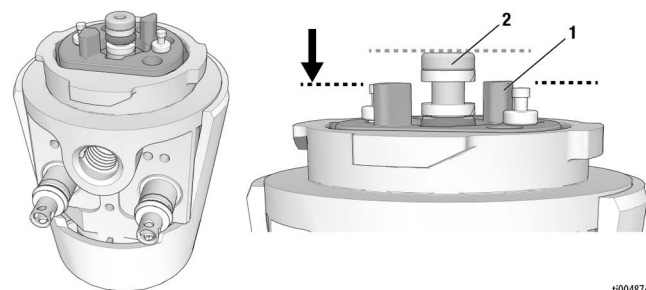
1. FX 液体カートリッジをガンに取り付ける前に、FX 液体カートリッジが適切なヨーク位置にあることを確認してください。ヨークのタブ (1) がカートリッジのエアチェックハウジング (2) と同一平面か、またはわずかに下がっている状態が適切なヨークの位置です。



2. ヨークが適切に配置されている場合、FX 液体カートリッジの取り付け (26 ページ) に従ってください。
3. ヨークタブ (1) がエアチェックハウジング (2) よりも高い位置にある場合は、ヨークタブがエアチェックハウジングと同一平面になるまでヨークを押し込みます。FX 液体カートリッジの取り付け (26 ページ) に従ってください。

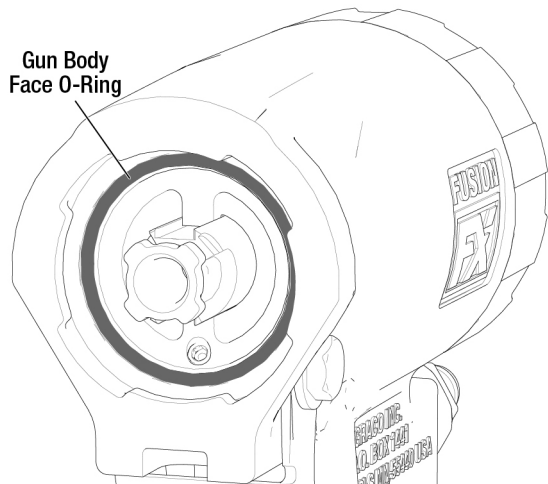


4. ヨークタブ (1) がエアチェックハウジング (2) よりも低い位置にある場合、ヨークが押し込まれている位置での FX 液体カートリッジの取り付け (26 ページ) に従ってください。

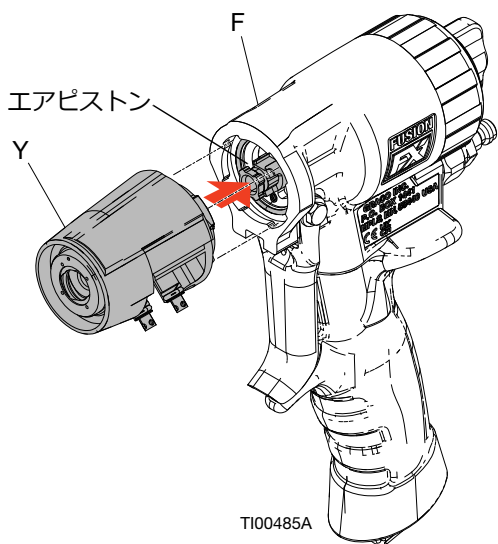


FX 液体カートリッジの取り付け

1. ガン本体面のOリングが取り付けられ、十分に潤滑されていることを確認します。

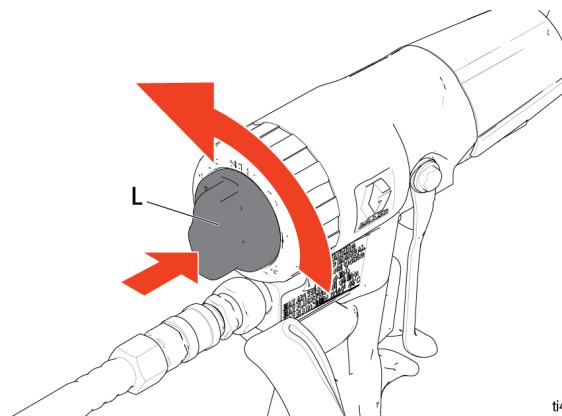


2. ピストン安全ロック (L) を解除します。ピストン安全ロック (17 ページ) を参照してください。
3. FX 液体カートリッジヨークのタブをエアピストンに合わせ、FX 液体カートリッジ (Y) をガン本体 (F) に押し込みます。



4. FX 液体カートリッジ (Y) を時計回りに 1/8 回転させて直立位置にします。

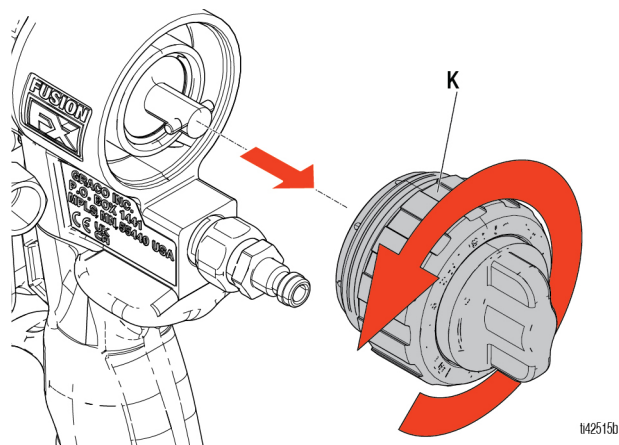
5. エアキャップと混合チャンバーアセンブリを取り付けます。



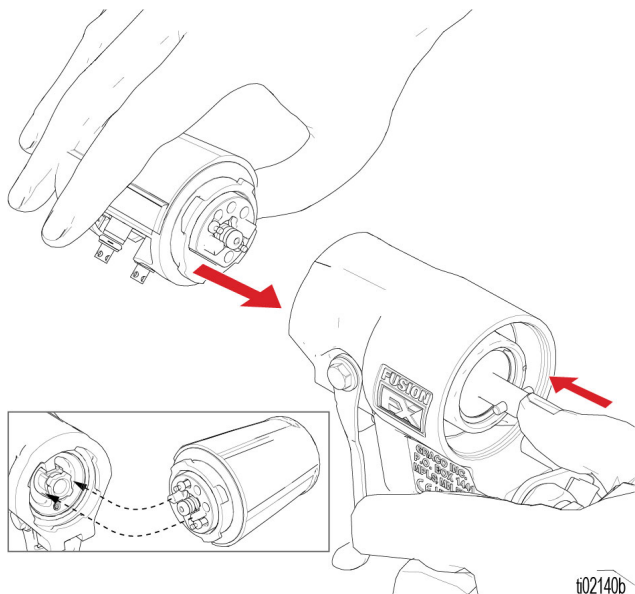
6. ピストン安全ロック (L) を掛けます。ピストン安全ロック (17 ページ) を参照してください。

ヨークが押し込まれている位置での FX 液体カートリッジの取り付け

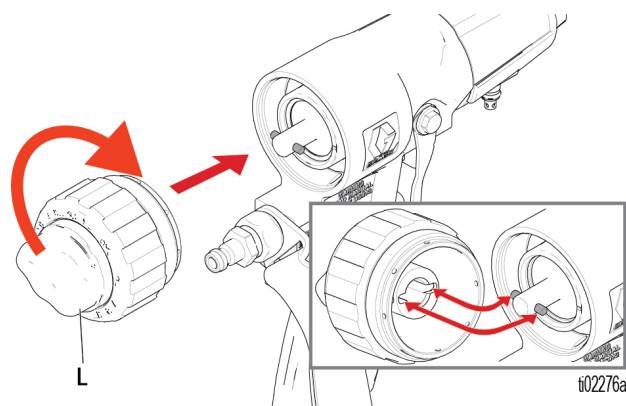
1. ガン本体のOリングが取り付けられ、十分に潤滑されていることを確認します。
2. ピストン安全ロック (L) を解除します。ピストン安全ロック (17 ページ) を参照してください。
3. エアシリンダーキャップ (K) を緩めます。



4. 親指でエアピストンを前方に押し圧力をかけます。FX液体カートリッジヨークのタブをエアピストンに合わせ、FX液体カートリッジをガン本体に押し込みます。



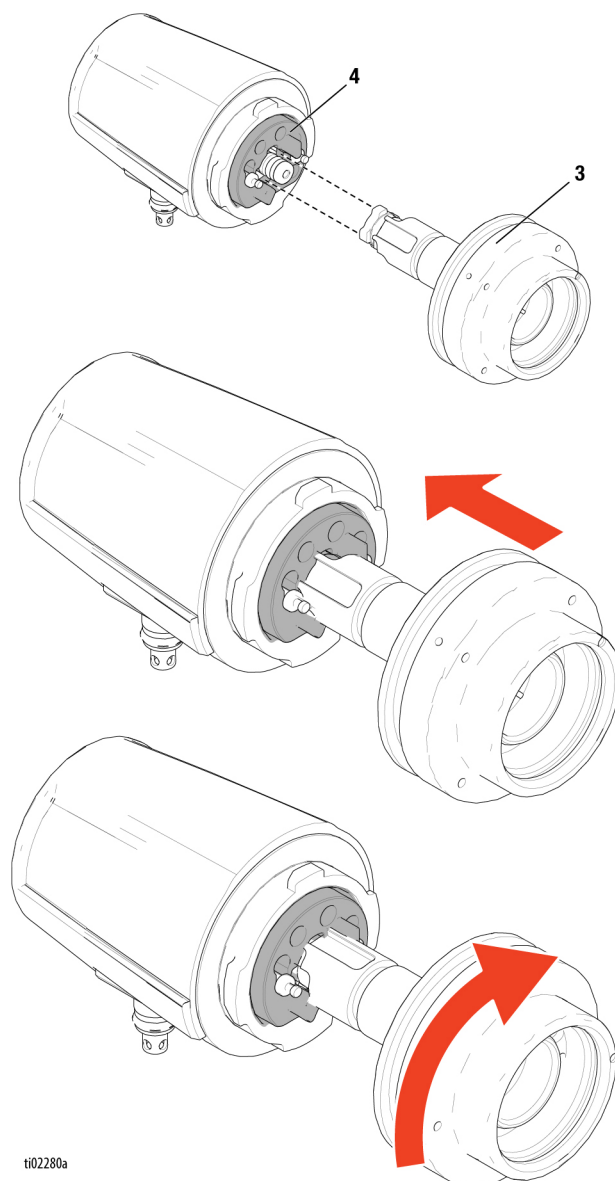
5. FX液体カートリッジを時計回りに1/8回転させて直立位置にします。
6. エアピストンの背面にあるピンをシリンダーキャップの安全ストップのノッチに合わせます。エアシリンダーキャップをガン本体にねじ込みます。



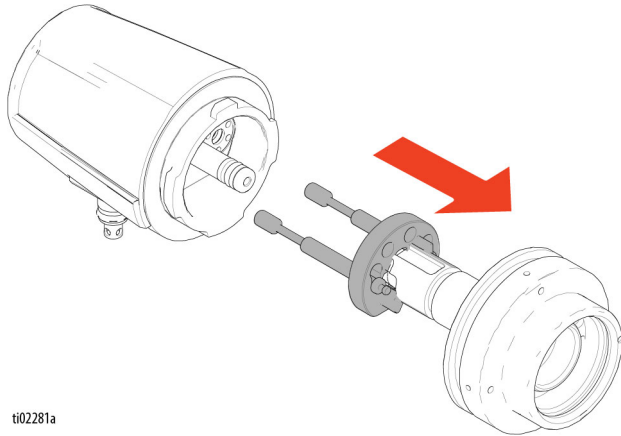
7. エアキャップと混合チャンバーアセンブリを取り付けます。
8. ピストン安全ロック (L) を掛けます。ピストン安全ロック (17 ページ) を参照してください。

FX 液体カートリッジシャトルバルブの交換

1. 圧力開放手順 (16 ページ) に従ってください。
2. ガンから FX 液体カートリッジを取り外します。FX 液体カートリッジの取り外し (24 ページ) を参照してください。
3. 予備のエアピストン (3) を使用して、シャトルバルブヨーク (4) に挿入し、エアピストンのタブをシャトルバルブヨークのクリアランススロットに合わせます。エアピストンを時計回りに回して、シャトルバルブヨークに係合させます。

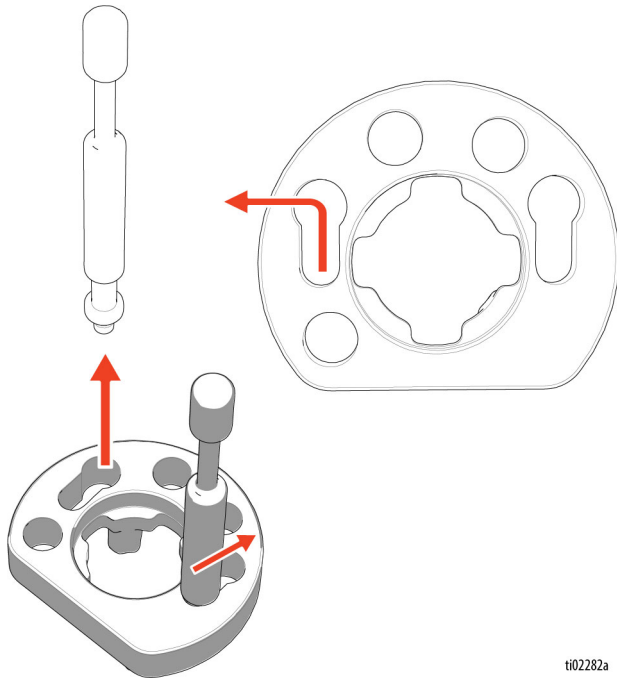


4. エアピストンを引き出して、シャトルバルブを FX 液体カートリッジから取り外します。



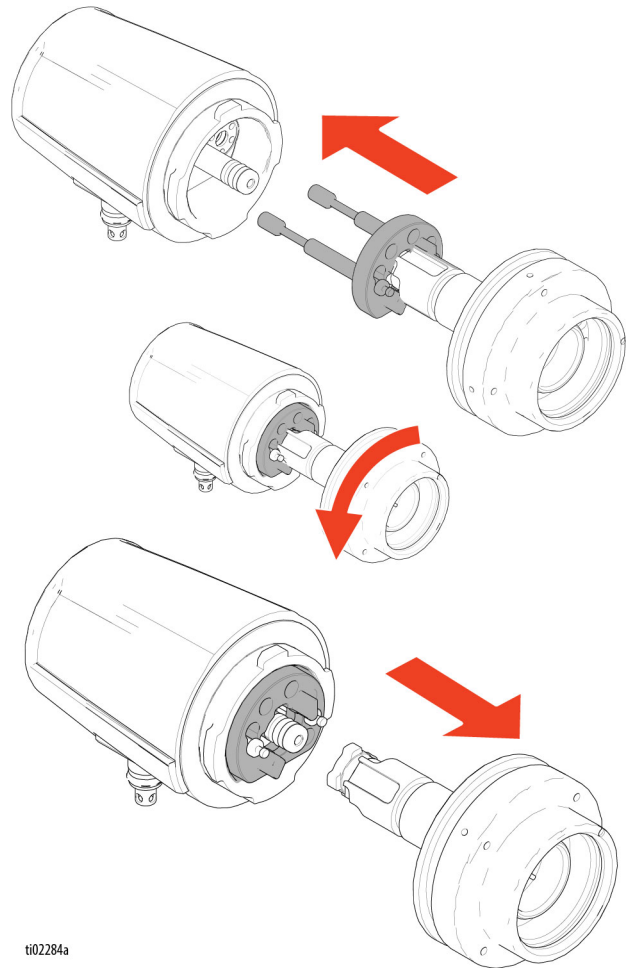
ti02281a

5. シャトルバルブをヨークから取り外します。交換用シャトルバルブをシャトルバルブヨークに取り付けます。



ti02282a

6. シャトルバルブにフュージョングリースをたっぷり塗布します。
7. シャトルバルブヨークを予備のエアピストンと組み合わせます。
8. 予備のエアピストンでシャトルバルブとヨークアセンブリを押し込んで、シャトルバルブとヨークアセンブリを FX 液体カートリッジに取り付けます。シャトルバルブとヨークアセンブリを、ヨークタブがカートリッジエアチェックハウジングと水平になるまで押し込みます。



ti02284a

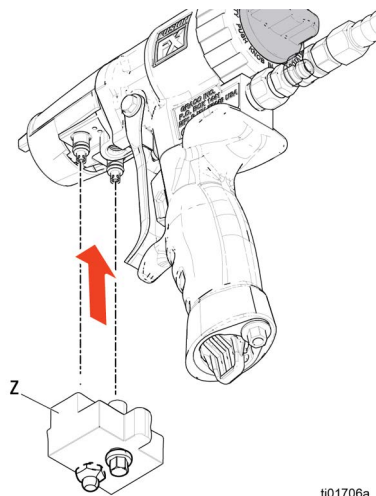
注

シャトルバルブの取り付け中は、シャトルバルブの損傷を防ぐため、エアピストンでシャトルバルブヨークを正方形に押すようにしてください。

9. FX 液体カートリッジをガンに設置します。**FX 液体カートリッジの取り付け** (26 ページ) を参照してください。

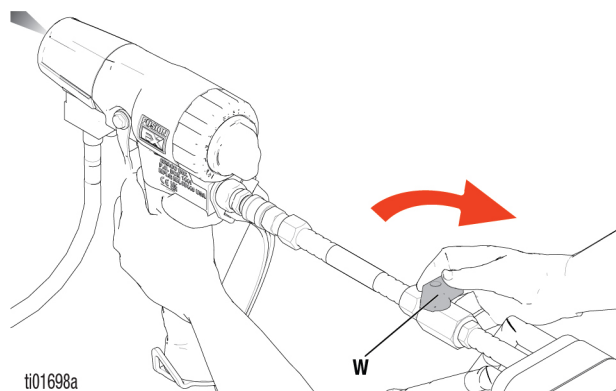
FX 液体カートリッジへのグリースの塗布

1. 16 ページの**圧力開放手順**を実行してください。
2. ガンを液体マニホールド (M) から取り外します。手元エアホース (V) をガンに接続したままにします。
3. 液体カートリッジ (Z) をガンに設置します。



ti01706a

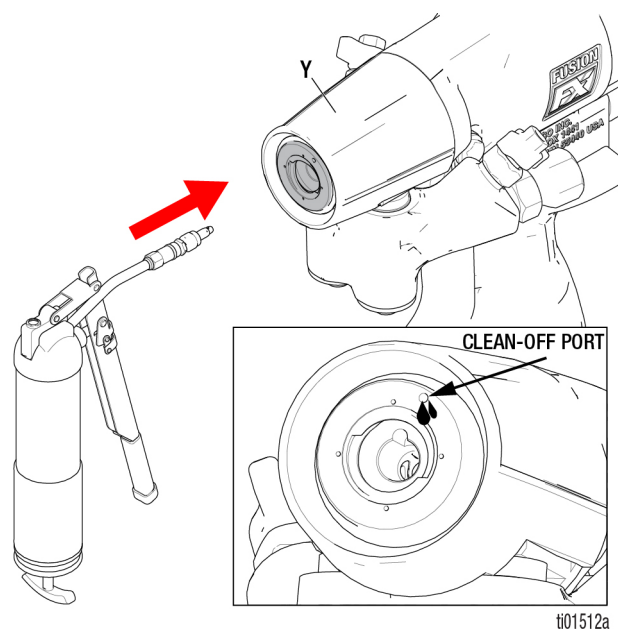
4. ピストン安全ロックを解除します。**ピストン安全ロック** (17 ページ) を参照してください。
5. ガンの引き金を引き、ガンの引き金を引いたまま、内部カートリッジバルブが開いたままになるようにエアバルブをオフにします。



ti01698a

6. ガンの引き金ロックを外します。
7. 混合チャンバーノズルからきれいなグリースが出てくるまで、洗浄マニホールドのグリースポートにグリースを注入します。
8. エアバルブ (W) を開き、内部カートリッジバルブが閉じるようにします。

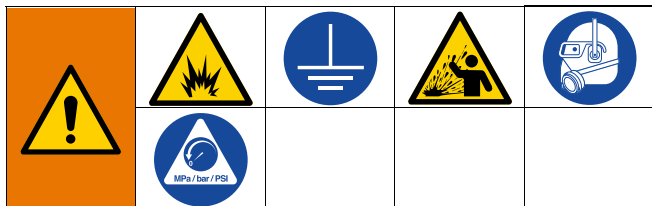
9. FX 液体カートリッジからエアキャップと混合チャンバーアセンブリを取り外します。
10. FX 液体カートリッジアウトレットグリースツールを使用して、FX 液体カートリッジアウトレットにグリースを塗布します。FX 液体カートリッジのクリーンオフエアポートからグリースが出てくるまでグリースを塗布します。



ti01512a

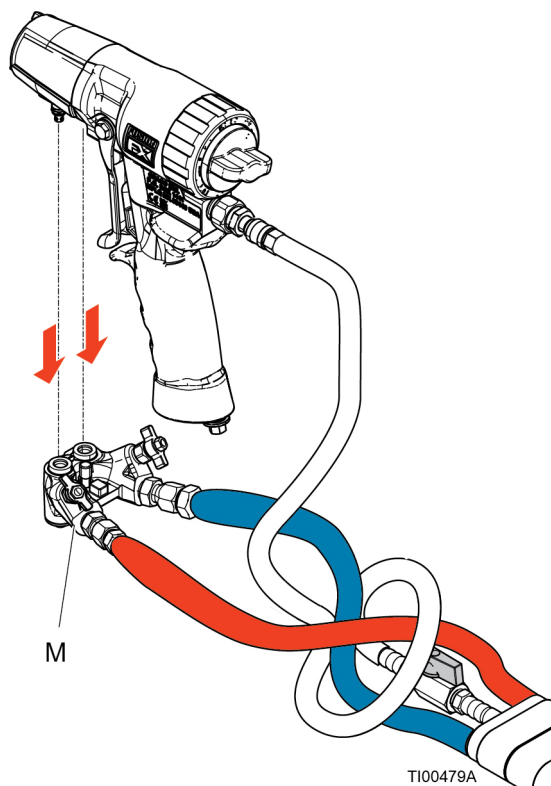
11. エアキャップと混合チャンバーアセンブリをガンに再度取り付けます。
12. FX 液体カートリッジは保管の準備ができています。

ガンの洗浄

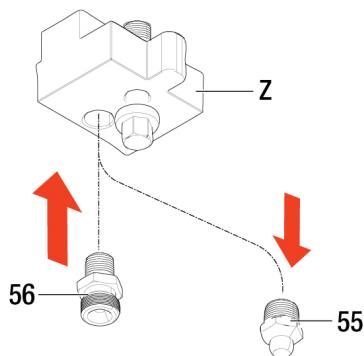


火災および爆発を避けるために、器具および廃液容器は必ず接地してください。静電スパークや飛沫による怪我を避けるため、必ずできるだけ低い圧力で洗浄してください。

1. 16 ページの**圧力開放手順**を実行してください。
2. ガンから液体マニホールド (M) を取り外します。

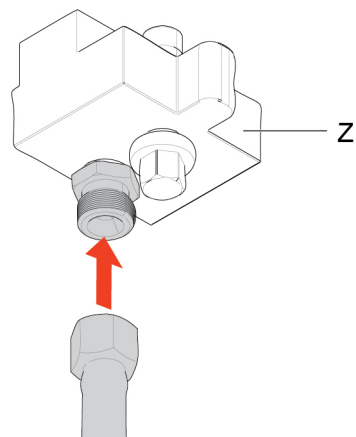


3. 洗浄マニホールド (Z) からグリース取り付け金具 (55) を取り外し、アダプター取り付け金具 (56) を取り付けます。



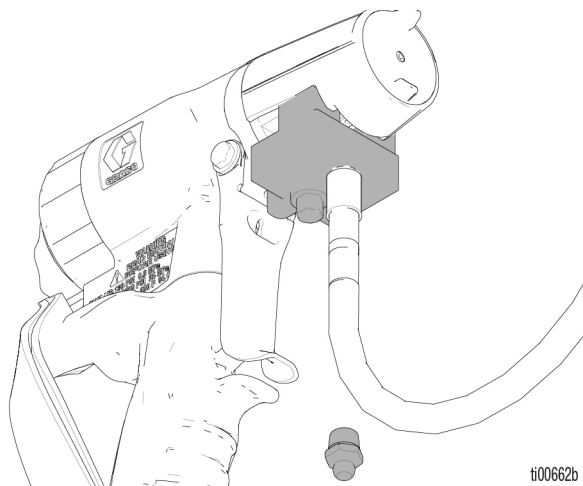
ti01704a

4. 洗浄ポンプからの溶剤ラインを洗浄マニホールド (Z) のアダプター取り付け金具に接続します。



ti01705a

5. ガンを洗浄マニホールドに接続します。



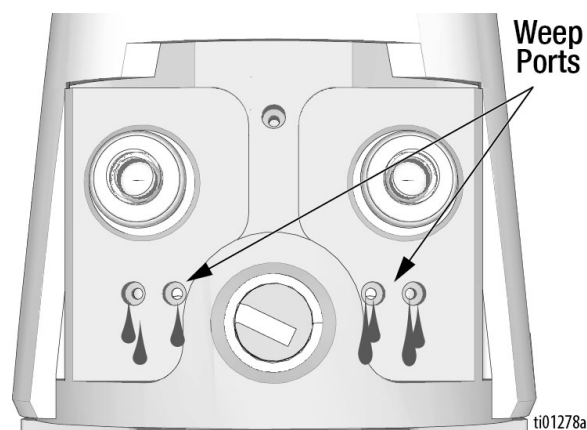
6. 液体バルブ (A) と (B) を開きます。
7. 安全ロック (L) を解除します。**ピストン安全ロック** (17 ページ) を参照してください。
8. 液体マニホールドの一部をペール缶の側面にしっかりと当てた状態で、接地された金属缶に適合溶剤を流し込みます。適合溶剤を洗浄時には可能な限り低い液体圧力を使用して下さい
9. **ピストン安全ロック (L)** を掛けます。**ピストン安全ロック** (17 ページ) を参照してください。
10. ガンを洗浄マニホールドから取り外します。

注： 完全な洗浄を実施する場合は、アクセサリーとして溶剤洗浄キット 2006016 をご利用頂けます。このキットには洗浄マニホールド 2000660 が含まれます。詳細な洗浄手順に関しては、ご使用の溶剤洗浄キットの説明書を参照ください。

FFX 液体カートリッジの再設置または交換

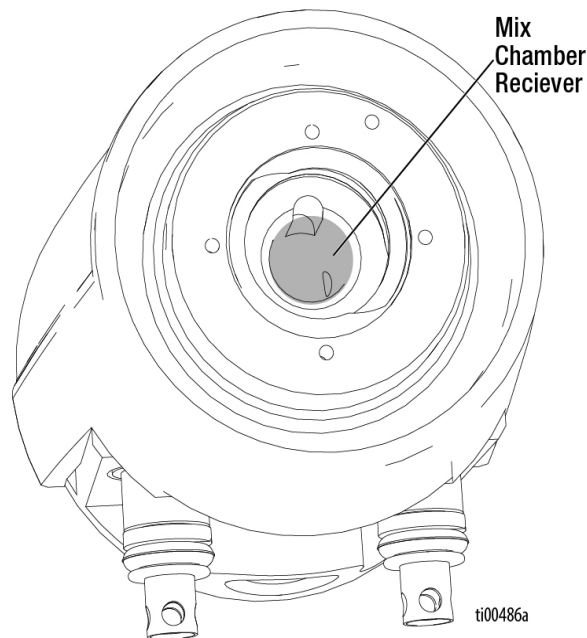
お使いの FFX 液体カートリッジの問題を割り出し、次のステップを決定します。

- ガンの引き金を引いても化学物質がスプレーされない場合：**FX 液体カートリッジの点検** (32 ページ) の手順に従ってください。
- ガンの引き金を引くと 1 種類の化学物質しかスプレーされない場合：**FX 液体カートリッジの点検** (32 ページ) の手順に従ってください。
- ガンの引き金を引いたときに混合チャンバーのノズルから化学薬品が漏れる場合：**FX 液体カートリッジを交換します**。**FX 液体カートリッジの取り付け手順**、26 ページに従ってください。
- カートリッジのウィープポートから化学物質が漏れている場合：**FX 液体カートリッジを交換します**。**FX 液体カートリッジの取り付け手順**、26 ページに従ってください。

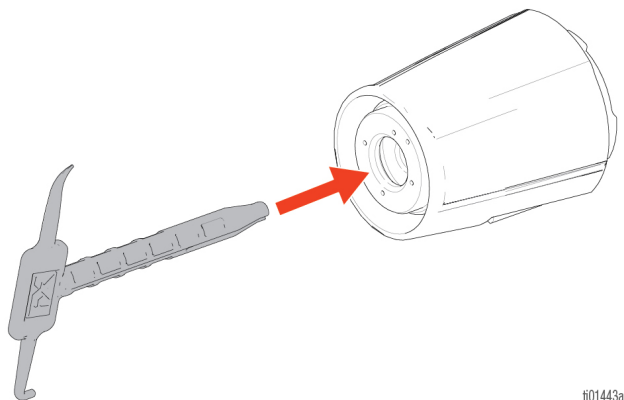


FX 液体カートリッジの点検

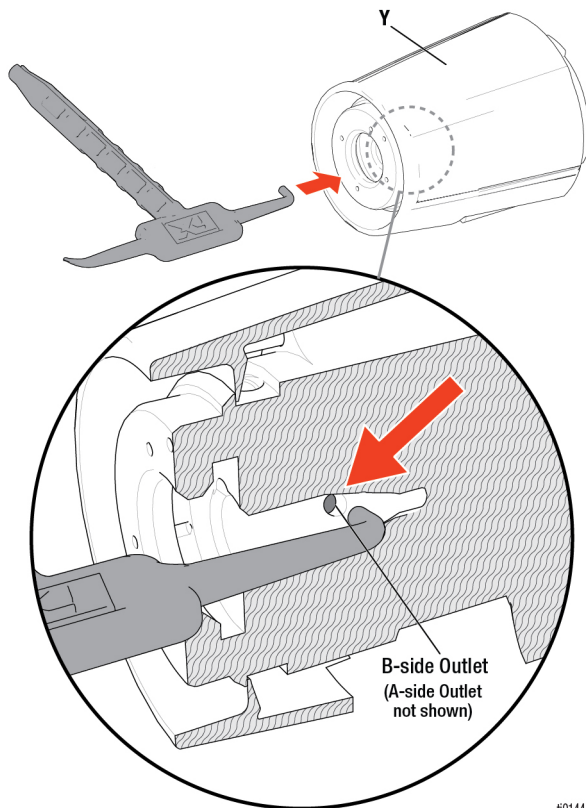
1. 圧力開放手順 (16 ページ) に従ってください。
2. ガンが薬液を噴霧しない場合、または引き金を引いても 1 種類の薬液しか噴霧されない場合は、混合チャンバーレシーバー内の反応した薬液について、FX 流体カートリッジを点検してください。



3. 混合チャンバーレシーバーに反応した化学物質 (フォームまたはポリウレア) が見つかった場合は、FX 液体カートリッジクリーニングツールでレシーバーを清掃します。



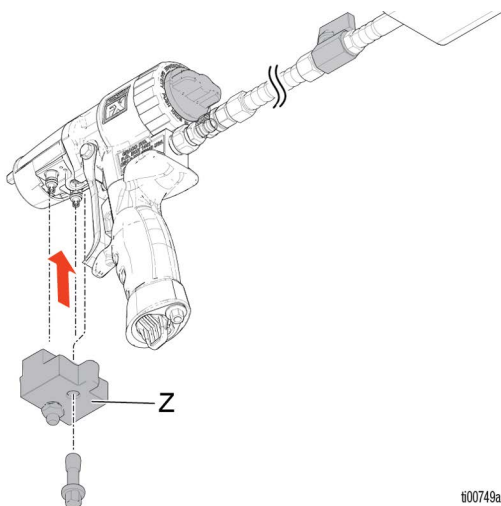
4. FX 液体カートリッジ (Y) の A 側および B 側アウトレットに詰まりがないか、詰まりチェックツールで確認します。チェックツールが A または B 側の排出口に入らない場合、FX 液体カートリッジが詰まります。



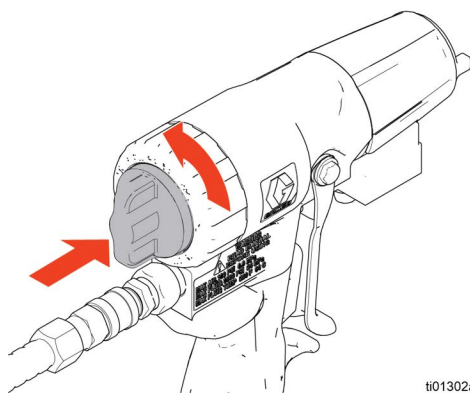
- 詰まりが見つかった場合 : FX 液体カートリッジ (Y) を互換性のある溶剤に 24 時間浸し、浸した後、詰まりが取り除かれているか再度確認します。FX 液体カートリッジのアウトレットがまだ詰まっている場合は、FX 液体カートリッジを交換します。障害物が取り除かれたら、**FX 液体カートリッジ制限の試験** (33 ページ) に従ってください。
- 障害物が見つからない場合 : **FX 液体カートリッジ制限の試験** (33 ページ) に従ってください。
- 混合チャンバーレシーバーに反応した化学物質 (フォームまたはポリウレア) が見つからない場合 : **FX 液体カートリッジ制限の試験** (33 ページ) に従ってください。

FX 液体カートリッジ制限の試験

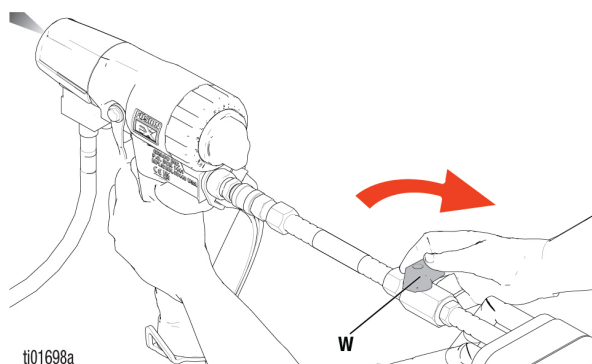
1. 圧力開放手順 (16 ページ) に従ってください。
2. ガンを液体マニホールド (M) から取り外します。
3. ガンを洗淨マニホールド (Z) に接続します。



4. ピストン安全ロック (L) を解除します。

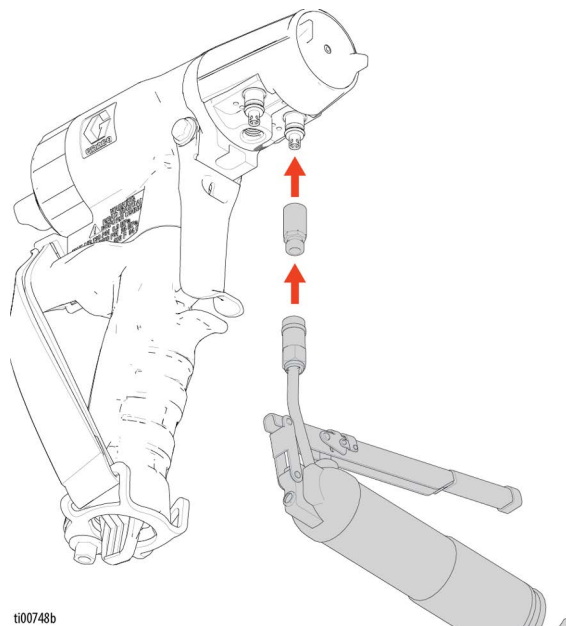


5. ガンの引き金を引き、引き金を引いたままにして、エアバルブ (W) を閉じて、引き金を引かないときはガンがスプレー位置にとどまるようにします。



注
<p>カートリッジのシールの損傷を防ぐため、洗淨マニホールドにグリースを注入する前に、ガンを引き金引き位置にしてください。ガンが引き金引き位置にない場合、グリースは混合チャンバーノズルから流れ出ません。</p>

6. ガンの引金を外して下さい。
7. 洗淨マニホールドのグリースポートにグリースを注入します。混合チャンバーのノズルからきれいなグリースが出てくるまで、グリースをポンピングし続けます。
8. ガンから洗淨マニホールドを取り外します。
9. FX 液体カートリッジ潤滑ツールを FX 液体カートリッジの A 側液体インレットに接続し、カートリッジの A 側にグリースを注入します。



- **FX 液体カートリッジの前面からグリースが排出される場合:** 流路に障害物はないので、FX 液体カートリッジの交換は不要です。
 - **FX 液体カートリッジの前面からグリースが排出されない場合:** 流路に制限があるため、FX 液体カートリッジを交換してください。
10. FX液体カートリッジのB側で手順9を繰り返します。
 11. カートリッジインレットグリースツールを取り外します。次回使用のために洗淨して保管します。

FX 液体カートリッジの保管

1. **ガンの洗浄** (30 ページ) に従ってください。
2. **FX 液体カートリッジへのグリースの塗布** (29 ページ) を参照してください。
3. これで液体カートリッジを保管する準備ができました。

ガン表面の清掃

- 少量のグリースを塗布すると、より簡単に清掃を行うことができます。
- ガンの外側を適合溶剤で洗浄します。
- 硬化した材料を軟らかくするには、N-メチルピロリドン (NMP)、Dynaloy® ブランドの Dynasolve CU-6、SB、Versaflex® ブランドの Dzolov®, またはこれらの同等品を使用して下さい。

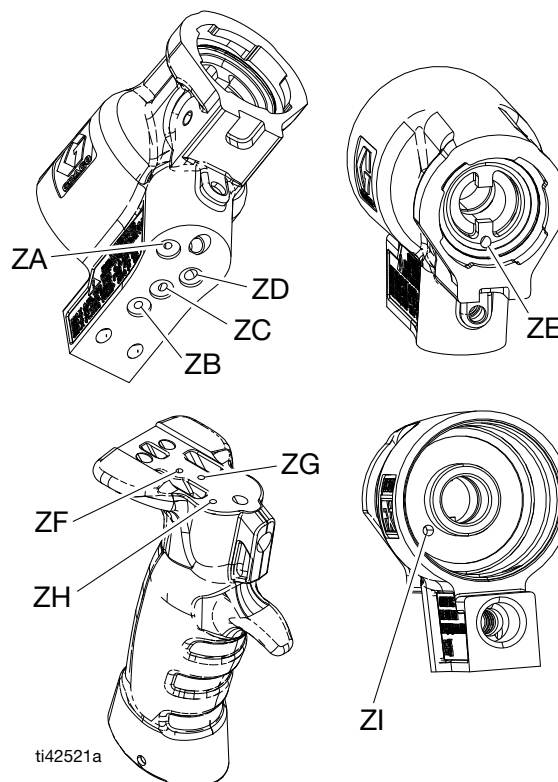
潤滑

すべての O リング、シール、およびネジ部分に潤滑油をたっぷり塗布します。**ガン再組み立て用の潤滑油** (49 ページ) のガン再構築用潤滑剤を参照してください。

流路の清掃

必要に応じて、ガン本体の通路を掃除し、ドリルビットで処理します。直径と通気孔の位置については、表 3 を参照してください。すべてのドリルビットはアクセサリーキットに付属しています。**アクセサリ** (49 ページ) を参照してください。

流路の説明	参照番号文字	直径、インチ (ミリ)
CS カートリッジエア	ZB, ZF	3/32 (2.35)
排気口	ZC, ZG	3/32 (2.35)
ピストンエア	ZD, ZE	1/8 (3.1)
CS 液体の供給	ZA, ZH	3/32 0.04 (1.0)
パージエア	ZE	1/8 (3.1)

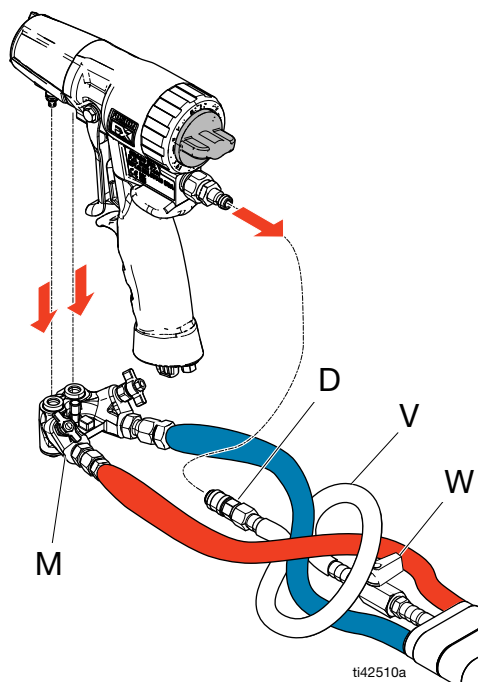


マフラーの清掃

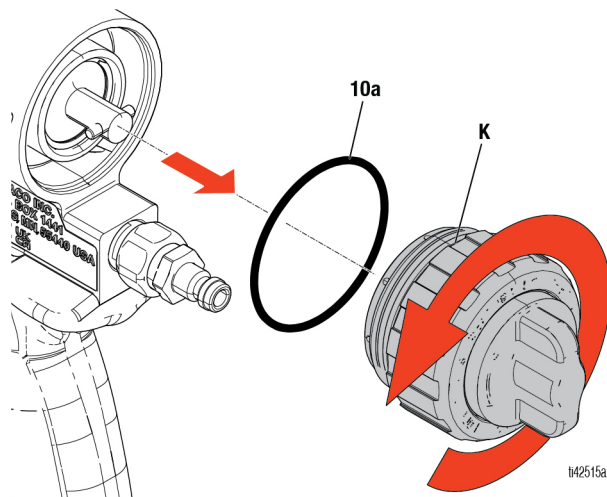
マフラー (E) を取り外し、互換性のある溶剤で洗浄します。

ピストンの点検

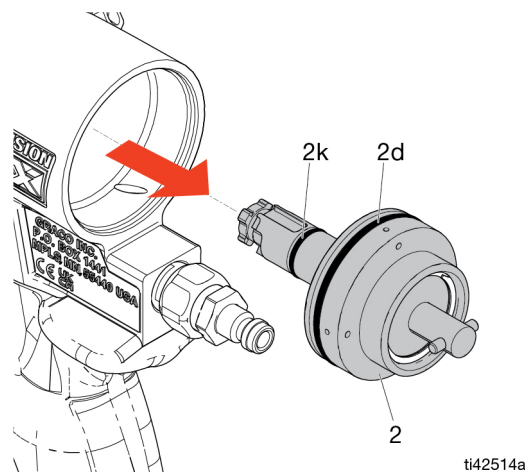
1. 圧力開放手順 (16 ページ) に従ってください。
2. エアホースのクイックカップラ (D) を外し、液体マニホールド (M) を取り外します。



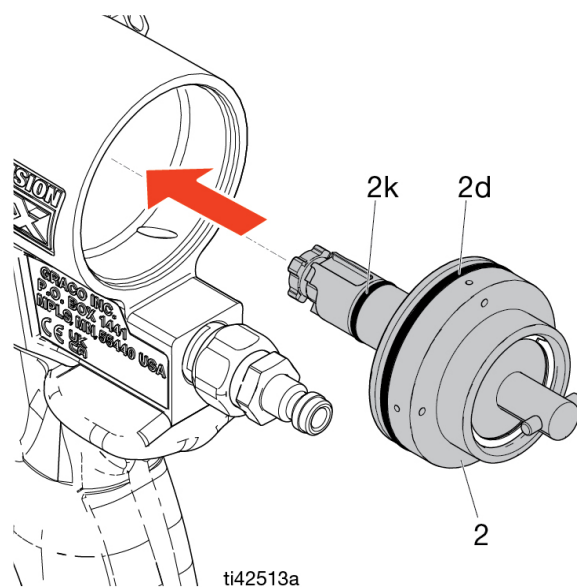
3. FX 液体カートリッジの取り外し (24 ページ) の手順に従ってください。
4. ピストン安全ロック (L) を解除します。ピストン安全ロック (17 ページ) を参照してください。
5. エアシリンダーキャップ (K) を緩め、O リング (10a) を点検します。



6. エアピストン (2) を取り外します。ピストン O リング (2d) とシャフト O リング (2k) を点検します。O リングが摩耗または破損している場合は交換します。

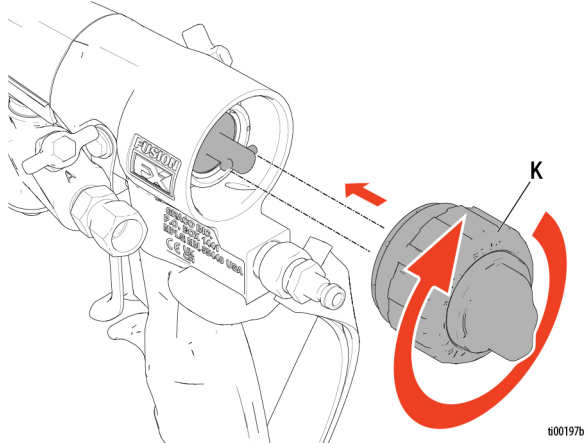
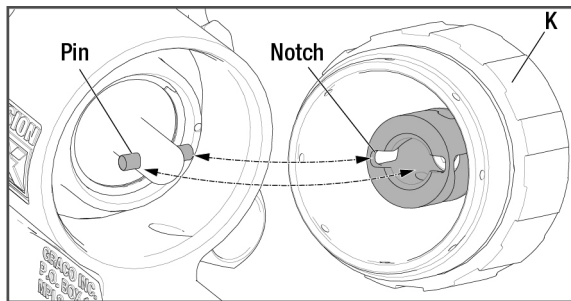


7. ピストン O リング (2d and 2k) に潤滑油をたっぷり塗布します。ピストン (2) を再度取り付けます。正しく組み立てられるようシャフトに溝が付いています。ピストンをしっかりと密封するために、しっかりと押してください。



8. ガン本体 (F) に FX 液体カートリッジ (Y) を取り付けます。

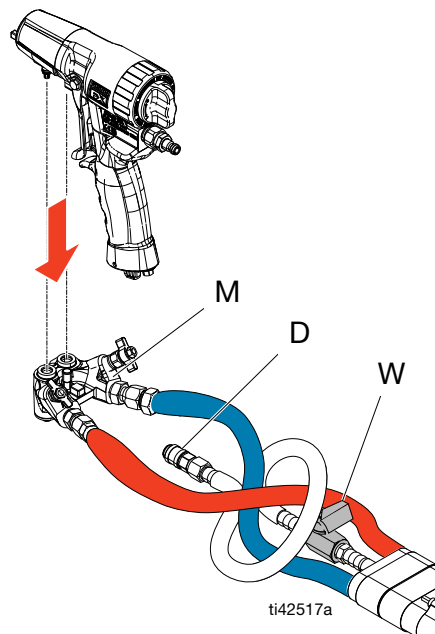
9. エアピストンの背面にあるピンをエアシリンダーキャップの安全ストップのノッチに合わせ、エアシリンダーキャップをガン本体にネジ留めします。



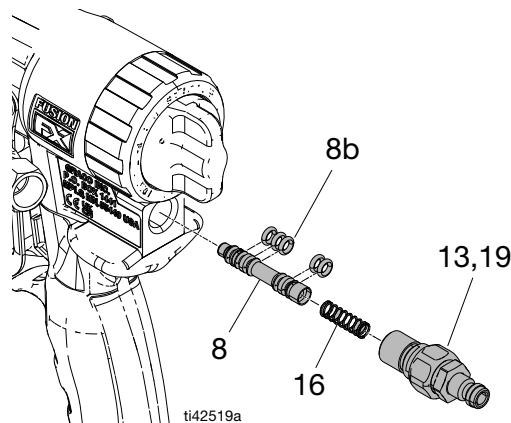
10. ガンを液体マニホールドに取り付けます。
 11. エアホースのクイックカプラ (D) をガンに接続します。
 12. ガンを再び使用可能な状態に戻します。

エアバルブの検査

1. 圧力開放手順 (16 ページ) に従ってください。
 2. エアホースのクイックカプラ (D) を外し、液体マニホールド (M) を取り外します。



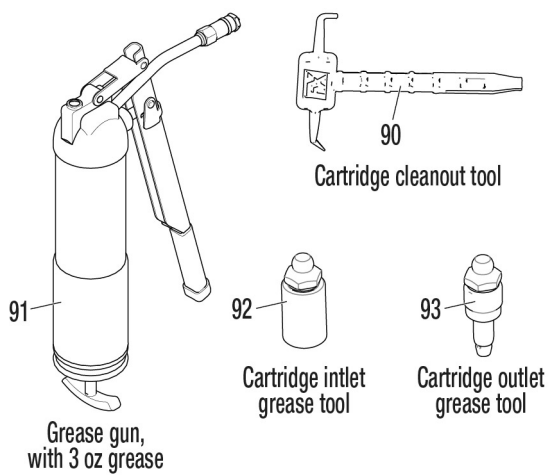
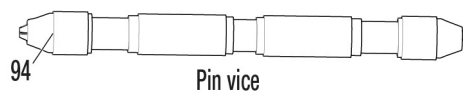
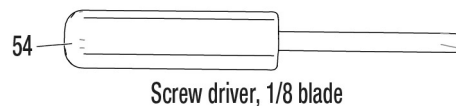
3. エアバルブフィッティング (13, 19) を緩め、スプリング (16) を取り外します。引き金の溝に合う小径の工具を使用して、エアバルブスプール (8) をガンから押し出します。エアバルブスプール O リング (8b) を点検します。損傷または摩耗した O リングはすべて交換します。



4. O リングにグリースをたっぷり塗布し再度組み立てます。プラグ (19) に 125-135 in-lb (14-15 Nm) のトルクを与えます
 5. ガンを液体マニホールドに取り付けます。
 6. エアホース (M) をガンに接続します。
 7. ガンを作業に戻します。

付属ツールキット

- 六角ナットドライバ、5/16
- ネジ回し、1/8 ブレード
- ピン、バイス
- グリースガン。3 オンスグリース付き
- 洗浄マニホールド
- FX 液体カートリッジアウトレットグリースツール
- FX 液体カートリッジインレットグリースツール
- FX 液体カートリッジ清掃ツール



ti3870b

トラブルシューティング



1. ガンの点検、整備の前に**圧力開放手順**（16 ページ）に従ってください。
2. ガンを分解する前には、すべての考えられる問題と原因をチェックしてください。

注

ガンの二次汚染を避けるには、構成部品 A（イソシアン酸塩）と構成部品 B（レジン）部品を入れ換えしないで下さい。相互汚染の結果、ガンの中の材料が硬化する場合があります。硬化した材料はシーリング面に傷をつけ、硫体通路を詰まらせ、ガンの機能を低下させます。

問題	原因	解決法
トリガーを引いてもガンが完全に動作しない。	セーフティロックをかけます。	安全ロックを解除します。 ピストン安全ロック （17 ページ）を参照してください。
	マフラー (22) が詰まっている。	マフラーを清掃します。 マフラーの清掃 （34 ページ）を参照してください。
	エアバルブの O リング (8b) が破損している。	エアバルブ O リングを交換します。 エアバルブの検査 （36 ページ）を参照してください。
	硬化した材料が FX 液体カートリッジ (3) 内にある。	液体カートリッジ (3) に硬化した材料がないかどうか点検します。 FX 液体カートリッジの点検 （32 ページ）を参照してください。
ガンを完全に動作させても液体がスプレーされない。	液体バルブ (6h) が閉じている。	両方の流体バルブを開いてください。
	混合チャンバーインピンジメントポートが詰まっている。	混合チャンバーインピンジメントポートを清掃します （21 ページ）を参照してください。
	マニホールドチェックバルブアセンブリ (6d) が詰まっている。	チェックバルブを清掃してください。 フラット混合チャンバーの清掃 を参照してください。
	FX 液体カートリッジ (3) が詰まっている。	FX 液体カートリッジの取り外し （24 ページ）、その後 FX 液体カートリッジ制限の試験 （33 ページ）を行います。
ガンの動作が緩慢である。	マフラー (22) が詰まっている。	マフラーを清掃します。 マフラーの清掃 （34 ページ）を参照してください。
	ピストン O リング (2d, 2k) が破損している。	ピストン O リングを交換してください。 部品 （41 ページ）を参照してください。
	エアバルブが汚れている、または O リング (8b) が破損している。	エアバルブを清掃するか、または O リングを交換してください。 エアバルブの検査 （36 ページ）を参照してください。

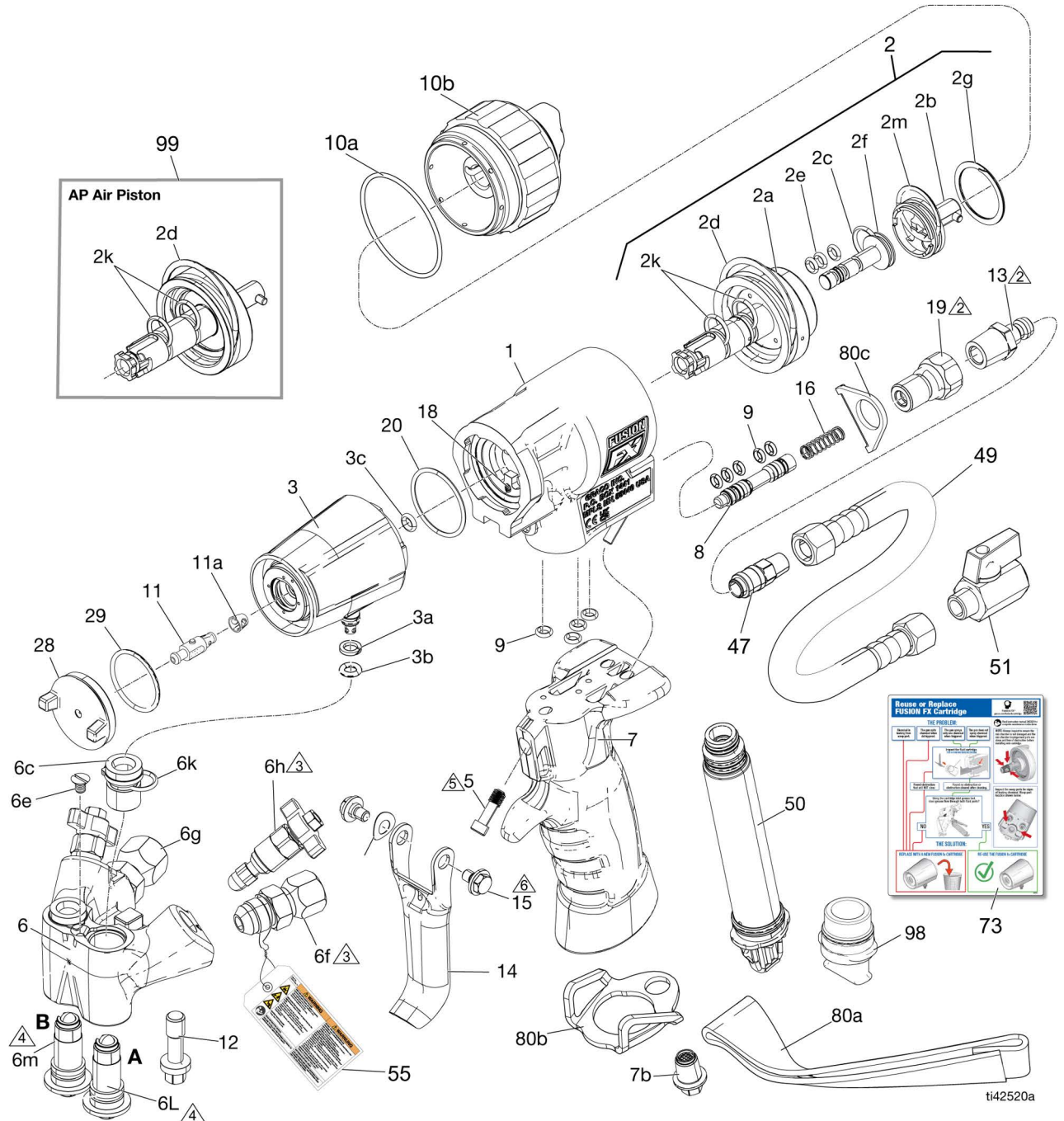
問題	原因	解決法
ラウンドパターンが出ない。	混合チャンバースズルが汚れている。	混合チャンバースズルを清掃します。 混合チャンバースズルの清掃 (20 ページ) を参照してください。
	混合チャンバーインピンジメントポートが汚れている。	混合チャンバーインピンジメントポートを清掃します。 混合チャンバーインピンジメントポートを清掃します (21 ページ) を参照してください。
	混合チャンバースीलがインピンジメントポートを塞いでいる。	交換します。 混合チャンバースीलの交換 (22 ページ) を参照してください。
	FX 液体カートリッジの詰まり	FX 液体カートリッジの点検 FX 液体カートリッジの点検 (32 ページ) を参照してください。
フラットチップとミックスチャンバー間に漏れがあります。	チップが正しく取り付けられていない。	再度組み立てます。フラットスプレーチップの再配置または交換を参照してください。
	O リング (40) が紛失しているか損傷している。	フラットスプレーチップ O リングを交換します。フラットスプレーチップの再配置または交換を参照してください。
圧力がバランスされていない。	混合チャンバーインピンジメントポートが詰まっている。	混合チャンバーインピンジメントポートを清掃します。 混合チャンバーインピンジメントポートを清掃します (21 ページ) を参照してください。
	マニホールドチェックバルブアセンブリ (6d) が詰まっている。	チェックバルブを清掃してください。 フラット混合チャンバーの清掃 (22 ページ) を参照してください。
	粘度が不均一です。	温度を調整して補正します。
	FX 液体カートリッジ (3) が詰まっている。	FX 液体カートリッジの取り外し (24 ページ)、その後 FX 液体カートリッジ制限の試験 (33 ページ) を行います。
	混合チャンバースीलがインピンジメントポートを塞いでいる。	交換します。 混合チャンバースीलの交換 (22 ページ) を参照してください。
FX 液体カートリッジ内の液体 A および / または B。	FX 液体カートリッジ (3) 内の液体シールが破損している。	交換します。 FX 液体カートリッジの取り外し (24 ページ) を参照してください。
	混合チャンバースीलが破損している。	交換します。 混合チャンバースीलの交換 (22 ページ) を参照してください。
	エアキャップと混合チャンバースエンブリの不適切な取り付け。	取り付けたときに混合チャンバースズルがエアキャップ面と水平になっていることを確認して、適切なアセンブリを洗浄します。
硫体のミスが混合チャンバーまたはエアキャップから漏れる。	FX 液体カートリッジ (18) 内の液体シールが破損している。	交換します。 FX 液体カートリッジの取り外し (24 ページ) を参照してください。
エアキャップに材料が急激に溜まる。	エアキャップ穴 (28) が詰まっている。	エアキャップ穴を清掃します。 エアキャップの清掃 (23 ページ) を参照してください。
	O リング (29) が損傷または欠落している。	エアキャップの O リングを交換します。 部品 (41 ページ) を参照してください。

問題	原因	解決法
クリーンオフエアの減少。	Oリング (6h) が破損または欠落している。	前面のOリングを交換してください。 部品 (41 ページ) を参照してください。
液体バルブを閉めた時、液体がシャットオフされていない。	液体バルブ (6h) が損傷している。	液体バルブを交換してください。 部品 (41 ページ) を参照してください。
ガンの引き金を引くとマフラーからエアが吹き出る。	正常です。	対策の必要はありません。
マフラーからエアが漏れ続ける。	エアバルブのOリング (8b) が破損している。	バルブOリングを交換してください。 エアバルブの検査 (36 ページ) を参照してください。
	ピストンのOリング (2d, 2k) が破損している。	ピストンOリングを交換してください。 部品 (41 ページ) を参照してください。
フロントエアバルブからエアが漏れる。	エアバルブのOリング (8b) が破損している。	バルブOリングを交換してください。 エアバルブの検査 (36 ページ) を参照してください。
ガンの側面からエアが著しく漏出している。	ガン本体の前面Oリング (20) が破損または欠落している。	Oリングを交換します。 部品 (41 ページ) を参照してください。
	ハンドル/ガン本体のOリング (9) が破損または欠落している。	Oリングを交換します。 部品 (41 ページ) を参照してください。
	エアシリンダーキャップのOリング (10d) が破損または欠落している。	Oリングを交換します。 部品 (41 ページ) を参照してください。
ガンの側面から液体または化学物質が漏出している。	マニホールドアウトレットのOリング (6k) が破損または欠落している。	マニホールドアウトレットのリングを交換します。 部品 (41 ページ) を参照してください。
	FX 液体カートリッジ液体インレットのOリング (3b) が破損または欠落している。	Oリングを交換します。 部品 (41 ページ) を参照してください。
	FX 液体カートリッジ (3) の液体シールが破損しており、化学物質がウィーブポートから漏れている。	液体カートリッジを交換します。 FX 液体カートリッジの取り外し (24 ページ) を参照してください。

部品

Fusion FX ガン

追加部品と詳細表示については**詳細情報の表示**（43 ページ）を参照してください。



- △1 30~40インチ-ポンド (3.4 - 4.5 N•m) のトルクで締めます。
- △2 125~135インチ-ポンド (14.1 - 15.2 N•m) のトルクで締めます。
- △3 13~15インチ-ポンド (17.6 - 20.3 N•m) のトルクで締めます。
- △4 25~30インチ-ポンド (2.8 - 3.4 N•m) のトルクで締めます。
- △5 22~26インチ-ポンド (2.5 - 2.9 N•m) のトルクで締めます。
- △6 28~30インチ-ポンド (3.1 - 3.4 N•m) のトルクで締めます。

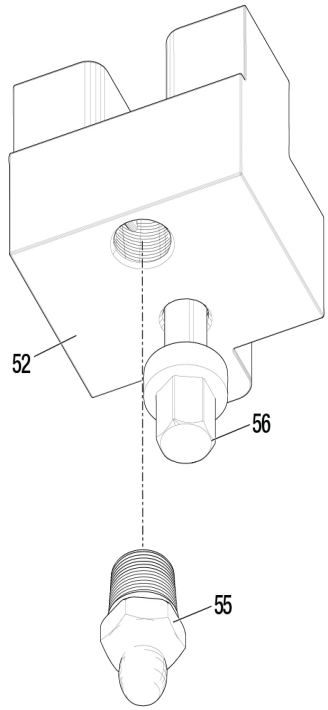
部品リスト - FX Fusion ガン FX9000

参照	部品	説明	個数	参照	部品	説明	個数
1	2000973	本体、エアセクション、Fusion FX	1	7	2000972	ハンドル、Fusion FX、CS、オーバー モールド	1
2	2000978	ピストン、CS、アセンブリー式	1	7b	2000981	プラグ、ブリーザー	1
2a	2001166	キット、エアピストン、CS、O リン グ付き	1	8	2000980	バルブ、スプール、Fusion FX、アセ ンブリ	1
2b	2001032	ストップ、ステム、安全、Fusion FX	1	9❖		O リング	4
2c❖		パッキン、O リング	1		119421	個数：1	
	2005697	個数：5			2001152	個数：10	
2d❖❖		O リング、129	1		25M239	個数：50	
	2006158	個数：5		10	2000971	キャップ、安全、後部、Fusion FX	1
2e❖		O リング		3	10a★❖	131971PKG O リング、031、fx75	1
	119421	個数：1		11	-----	チャンバー、混合、Fusion (混合チャ ンバーキット (44 ページ) を参照して ください)	1
	2001152	個数：10		11a		シール、混合チャンバー	1
	25M239	個数：50			2005366	個数：10	
2f	2001031	ピストン、ドーピング、Fusion FX	1	12	2001170	ボルト、マニホールド、Fusion FX	1
2g	2001167	リング、保持、らせん	1	13	117509	取り付け金具、ライン、エア、1/4 npt	1
2k❖❖		O リング	2	14	2000976	引き金、Fusion FX	1
	118594	個数：1		15	2001153	キット、ボルト、引き金、Fusion FX	2
	2005699	個数：10		16	117485	スプリング、圧縮	1
	25M247	個数：25		19	2001148	金具、エアバルブ、Fusion FX	1
2m❖		O リング	1	20❖		パッキン、O リング、024、FX90	1
	117559	個数：1			17V093	個数：1	
	2005698	個数：5			2001150	個数：5	
3	2000810	カートリッジ、交換可能、Fusion FX	1	28	2000788	エアキャップ、フロント、Fusion FX、 O リング付き	1
3a†		O リング、バックアップ、PTFE、 008、非スプリット	1	29❖		パッキン、O リング、022	1
3b†		O リング	1		121370	個数：1	
3c	2007251	キット、O リング、CS チェック	1		256773	個数：5	
5	2001151	キット、ボルト、ハンドル	1	47	117510	カブラー、ライン、エア、1/4 npt	1
6	2000974	マニホールド、ホース、アセンブリ、 Fusion FX	1	49	15B772	ホース、エア、18 インチ	1
6c	2001168	キット、ハウジングチェックマニホー ルド	2	51	15B565	バルブ、ボール	1
6d	2001151	フィルター、ハウジング、アセンブ リ、Fusion	2	55▲	172479	タグ、警告	1
6e	2001169	ネジ、8-32 x 0.25、フラットヘッド	1	73	-----	ラベル、取扱説明書	1
6f	127597	金具、スイベル、#5JIC x #5JIC、MxF	1	80	2000716	キット、ブラケット付きストラップ	1
6g	127596	金具、スイベル、#6JIC x #6JIC、MxF	1	80a		ストラップ	1
6h	2000975	キット、バルブ、液体、Fusion FX	2		2007692	個数：3	
6k❖		O リング	2	80b	2006912	ブラケット、下部	1
	118594	個数：1		80c	2006911	ブラケット、上部	1
	2005699	個数：10		98	2000715	CPS プラグ	1
	25M247	個数：25		99	2000979	ピストン、アセンブリ、2d、2k、2h を含む	1
6l	2001025	フィルターハウジング、A 側、Fusion FX	1				
6m	2001026	フィルターハウジング、B 側、Fusion FX	1				

▲ 交換用の安全ラベル、タグ、カードは無料でご提供します。

シンボル	キット	説明	次がキットに含まれます：参照番号 (個数)
★	2000971	組み立て、安全停止	10a (1)
◆	2001033	キット、O リング、エアピストン、Fusion FX	2d, 2k (2)
†	2001029	キット、O リング、インレットチェック、Fusion FX	3a (2), 3b (2)
❖	2001307	キット、Fusion FX O リング修理	2c, 2d, 2e, 2k, 2m, 6k, 9, 10a, 20, 29 (1)

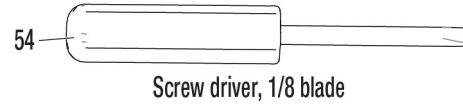
詳細情報の表示



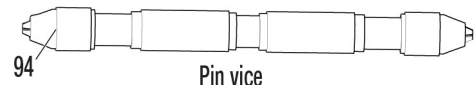
ti42522a



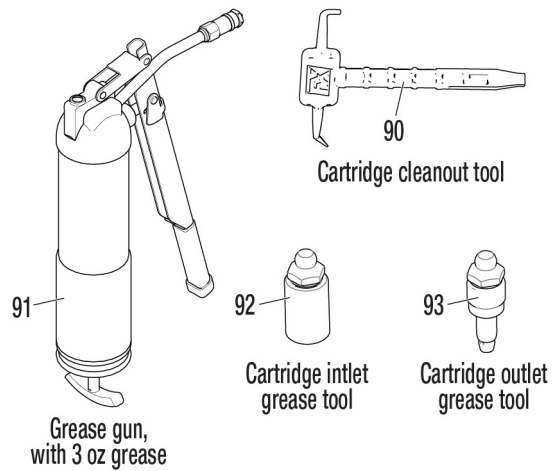
Hex nut driver, 5/16



Screw driver, 1/8 blade



Pin vice

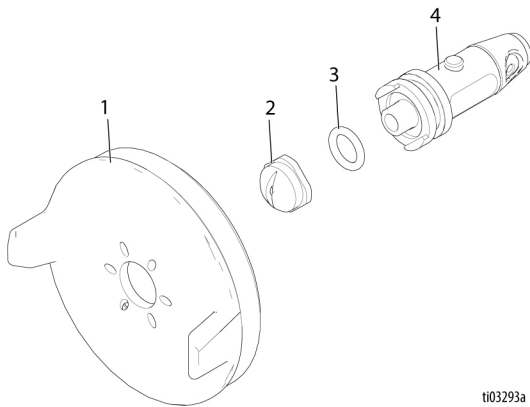


Grease gun, with 3 oz grease

Cartridge inlet grease tool

Cartridge outlet grease tool

ti3870b



ti03293a

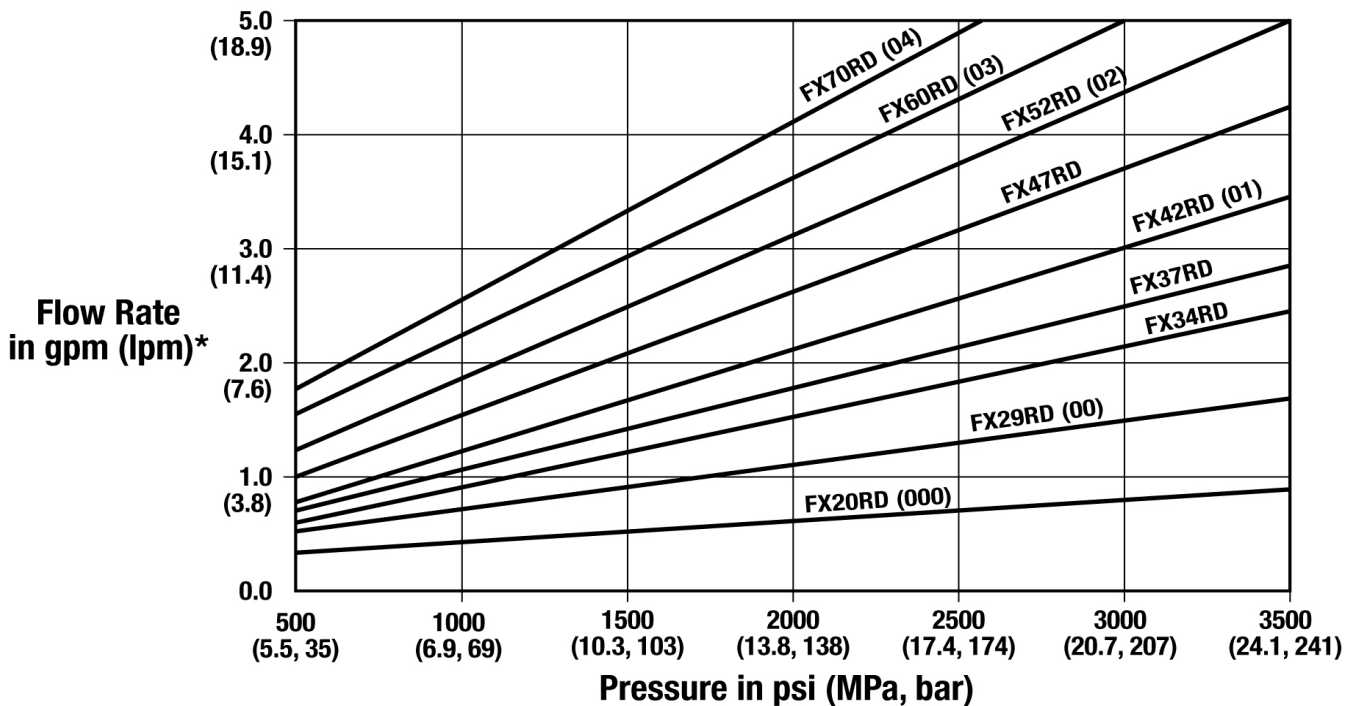
参照	部品	説明	個数	参照	部品	説明	個数
1	2009349	キャップ、エア	1	53	117642	ナットドライバ、六角、5/16	1
2	FTxxxx	チップ、フラット、 フラットチップ (46 ページ) を参照してください	1	54	118575	ネジ回し、1/8 ブレード	1
3	117768	O リング	1	55	100054	取付金具、グリース	1
4	FXxxxx	混合チャンバー、 混合チャンバークット (44 ページ) を参照してください	1	56	2001170	ボルト、マニホールド	1
52	2000660	マニホールド、ガン洗浄	1	90	2005061	ツール、洗浄、カートリッジ (キット数量 5)	1
				91	117792	ガン、グリース、3 オンス	1
				92	2004345	キット、ツール、グリース	1
				93	2004344	キット、グリース、カートリッジ	1

混合チャンバーキット

円形パターン

混合チャンバーキット (ドリルビットを含む)	ノズル開口部 サイズ	ノズルドリル ビットサイズ、 ミリ (インチ)	ノズルドリル 部品番号	衝突ポート サイズ	インピジメント ポートドリル 部品番号	インピジメント ポートドリル 部品番号
FX20RD	0.043	0.042 (1.07)	2008488	0.021	0.020 (0.51)	2007298
FX29RD	0.053	0.052 (1.32)	2008498	0.031	0.029 (0.74)	2006557
FX34RD	0.058	0.057 (1.45)	2006559	0.034	0.032 (0.81)	2006555
FX37RD	0.065	0.0635 (1.61)	2006548	0.038	0.037 (0.94)	2006553
FX42RD	0.067	0.065 (1.65)	2006560	0.042	0.041 (1.04)	2006552
FX47RD	0.074	0.073 (1.85)	2006546	0.047	0.0465 (1.18)	2006550
FX52RD	0.08	0.0785 (1.99)	2007722	0.052	0.049 (1.25)	2007723
FX60RD	0.087	0.086 (2.18)	2007725	0.057	0.055 (1.40)	2008486
FX70RD	0.0945	0.094 (2.38)	2008487	0.061	0.0595 (1.51)	2008489

圧力と流量によるラウンドパターン混合チャンバー



* To calculate flow rate in lb/min., multiply gpm rate by 10.

Example: 2 gpm x 10 = 20 lpm

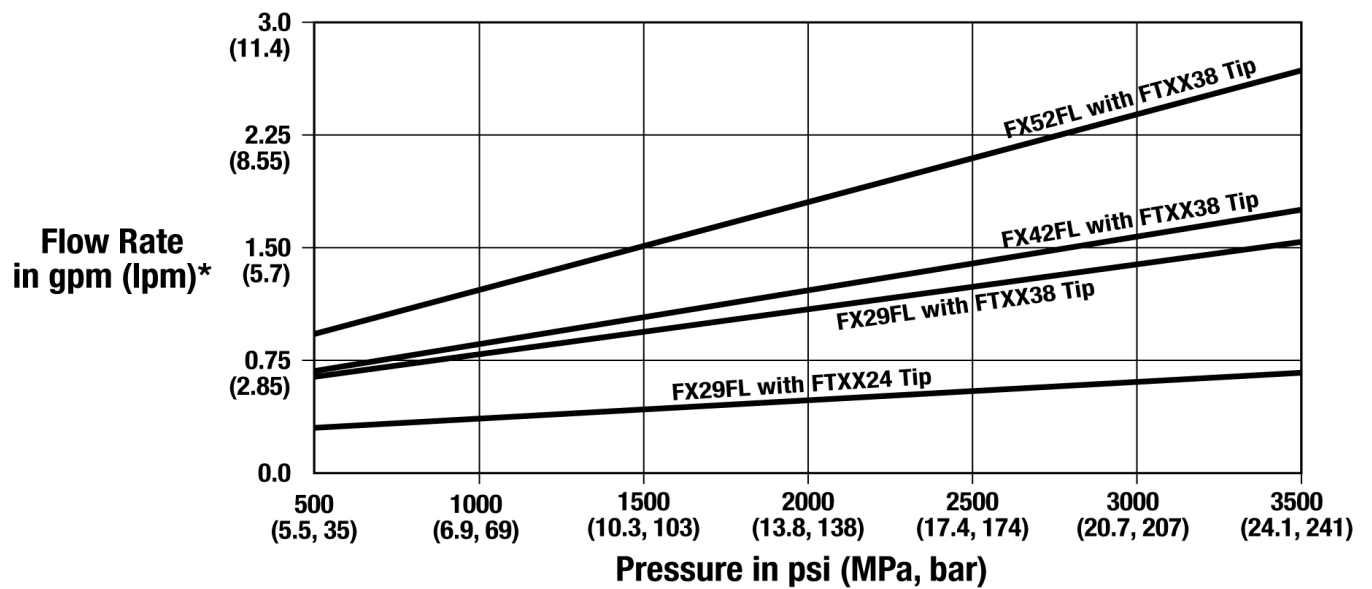
Note: Be sure to spray at pressures within your material manufacturer's specifications.

ti02458b

フラットパターン

混合チャンバーキット (ドリルビットを含む)	ノズル開口部 サイズ	ノズルドリル ビットサイズ、 ミリ (インチ)	ノズルドリル 部品番号	衝突ポート サイズ	インピジメント ポートドリル 部品番号	インピジメント ポートドリル 部品番号
FX20FL	0.0945	0.094 (2.38)	2008487	0.021	0.020 (0.51)	2007298
FX29FL	0.0945	0.094 (2.38)	2008487	0.031	0.029 (0.74)	2006557
FX42FL	0.0945	0.094 (2.38)	2008487	0.042	0.041 (1.04)	2006552
FX52FL	0.0945	0.094 (2.38)	2008487	0.051	0.049 (1.25)	2007723

圧力と流量によるフラットパターン混合チャンバー



* To calculate flow rate in lb/min., multiply gpm rate by 10.

Example: 2 gpm x 10 = 20 lpm

Note: Be sure to spray at pressures within your material manufacturer's specifications.

ti03302a

フラットチップキット

フラットスプレーチップ	パターンサイズ、インチ (mm)
FT0424	ローフロー、8-10 (203-254)
FT0438	ミディアムフロー、8-10 (203-254)
FT0624	ローフロー、12-14 (305-356)
FT0638	ミディアムフロー、12-14 (305-356)
FT0838	ミディアムフロー、16-18 (406-457)
FT0848	ハイフロー、16-18 (406-457)

フラットチップ部品参照ガイド

部品番号例：FT0848

フィート	08	48
FT=フラットチップ	x2=パターン長 (8x2=16 インチ)	等価開口部直径サイズ (0.048 インチ)

チェックバルブフィルタスクリーンキット

各キットには 10 個のフィルタスクリーンが含まれています。

ガンは 40 メッシュフィルタスクリーン同梱で出荷されます。

部品	説明
24R894	40 mesh (0.015 インチ、375 ミクロン)
2001433	60メッシュ (0.010 インチ、238 ミクロン)
2001434	80メッシュ (0.007 インチ、175 ミクロン)

洗浄ドリルキット

2001346

キットには、超長型ドリルビット 4 個がすべて付属しています。これはエア流路の清掃に必要です。

許容される FX 流体カートリッジ保管液

保管液	部品
TSL	206994, 206995, 206996
ISO ポンプオイル	217374, 218656

FX 液体カートリッジキット

部品	説明	数量
2000810	キット、Fusion FX、カートリッジ、1 パック	1
2000811	キット、Fusion FX、カートリッジ、3 パック	3
2000812	キット、Fusion FX、カートリッジ、5 パック	5

Fusion FX 液体カートリッジ洗浄ツール

2005061

キットには 5 個の洗浄ツールが含まれています。

メタルハンドルキット

2001095

キットには、アルミニウム製ハンドル、ハンドルボルト、マフラー、ハンドルエアポート O リングが含まれます。

ハンドル CS プラグキット

2000715

キットには、O リングが組み立てられたハンドル用の CS プラグが含まれています。

マニホールドチェックバルブ修理キット


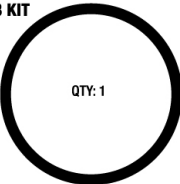






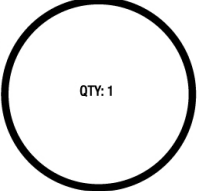








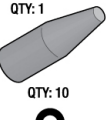







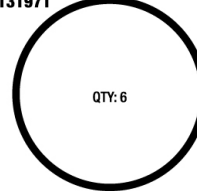

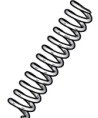
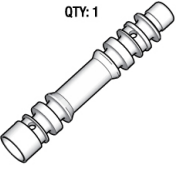
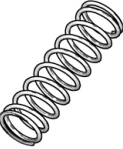

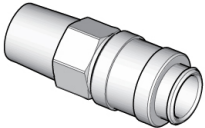


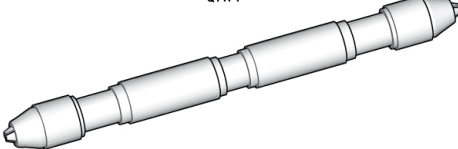

2007204

キットにはチェックボールとスプリングのみが含まれます。

Fusion FX スペアパーツ

2006566

キットには以下が含まれています：

2001033 KIT QTY: 2  QTY: 1 	2001307 KIT QTY: 7  QTY: 6  QTY: 3  QTY: 1 	QTY: 1 	QTY: 1 	QTY: 1 	2007251 KIT QTY: 2   QTY: 1 	25E647 KIT QTY: 6 															
2001150 KIT QTY: 5 	2000788 KIT Air Cap QTY: 1 	2001026 QTY: 1 	24R894 QTY: 10 	2001152 QTY: 1  QTY: 10 	2001025 QTY: 1 	2005697 QTY: 5 	2001153 QTY: 1 	2001029 QTY: 2  QTY: 2 	2000975 QTY: 2 												
131971 QTY: 6 	256773 QTY: 6 	2007204 QTY: 2 	2000980 QTY: 1 	117485 QTY: 1 	117509 QTY: 1 	117510 QTY: 1 															
2000981 QTY: 1 	2001148 QTY: 1 	117661 QTY: 1 		2001346  <table border="1"> <thead> <tr> <th>DRILL SIZE</th> <th>DECIMAL EQUIVALENT</th> <th>QTY</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>#60</td> <td>0.0400</td> <td>1ea</td> </tr> <tr> <td>3/32</td> <td>0.0938</td> <td>1ea</td> </tr> <tr> <td>1/8</td> <td>0.1250</td> <td>1ea</td> </tr> <tr> <td>9/32</td> <td>0.2810</td> <td>1ea</td> </tr> </tbody> </table>			DRILL SIZE	DECIMAL EQUIVALENT	QTY	#60	0.0400	1ea	3/32	0.0938	1ea	1/8	0.1250	1ea	9/32	0.2810	1ea
DRILL SIZE	DECIMAL EQUIVALENT	QTY																			
#60	0.0400	1ea																			
3/32	0.0938	1ea																			
1/8	0.1250	1ea																			
9/32	0.2810	1ea																			



ti02610a

Fusion FX エアセクション清掃ドリル

2006569

シャトルバルブキット

2001028

キットにはシャトルバルブが 10 個含まれています。

2001027

キットには、シャトルバルブ 2 個とシャトルバルブヨーク 1 個が含まれています。

ドリルビットキット

ガンポートおよび開口部清掃用。実際の長さとは異なる場合があります。

キット部品	個数	ドリルビットサイズ			使用箇所
		公称	インチ	mm	
2007298	6	#76	0.020	0.51	FX20RD、FX20FL 混合チャンバーインピンジメント孔
2006557	6	#69	0.029	0.74	FX29RD、FX29FL 混合チャンバーインピンジメント孔
2006555	6	#67	0.032	0.81	混合チャンバーインピンジメント孔
2006553	6	#63	0.037	0.94	FX37RD 混合チャンバーインピンジメント孔、エアキャップクリーンオフエアホール
2006552	6	#59	0.041	1.04	FX42RD、FX42FL、混合チャンバーインピンジメント孔
2008488	6	#58	0.042	1.07	FX20RD 混合チャンバーノズル
2006550	6	#56	0.0465	1.18	混合チャンバーインピンジメント孔
2007723	6	1.25 mm	0.049	1.25	FX52RD、FX52FL 混合チャンバーインピンジメント孔
2008498	6	#55	0.052	1.32	FX29RD 混合チャンバーノズル
2008486	6	#54	0.055	1.40	FX60RD 混合チャンバーインピンジメント孔
2006559	6	1.45 mm	0.057	1.45	FX34RD 混合チャンバーノズル
2008489	6	#53	0.0595	1.51	FX70RD 混合チャンバーインピンジメント孔
2006548	6	#52	0.635	1.61	FX37RD 混合チャンバーノズル
2006560	6	1.65 mm	0.065	1.65	FX42RD 混合チャンバーノズル
2006546	6	#49	0.073	1.85	FX47RD 混合チャンバーノズル
2007722	6	#47	0.0785	1.99	FX52RD 混合チャンバーノズル
2007725	6	#44	0.086	2.18	FX60RD 混合チャンバーノズル
246624	3	3/32	0.094	2.38	ガン本体の通路
2008487	6	3/32	0.094	2.38	FX70RD、FX20FL、FX29FL、FX42FL、FX52FL 混合チャンバーノズル
249115	6	1/8	0.125	3.18	ガン本体の通路

アクセサリ

拡張チップキット

キットには、延長エアキャップ、Oリング、清掃ドリルビット、取扱説明書が含まれます。

キット	穴直径 x 長さ、インチ (mm)	推奨混合チャンバー	スプレー距離、フィート (m)	パターン直径、インチ (mm)
2005266	0.053 x 1.00 (1.35 x 25.4)	FX34-FX42	12 (3.66)	5 (127)
2005267	0.061 x 1.00 (1.55 x 25.4)	FX37-FX47	12 (3.66)	6 (152)
2005268	0.071 x 1.00 (1.80 x 25.4)	FX52	8 (2.44)	7 (178)

ガンクリーニングキット

15D546

キットにはガンを清掃する 11 種類のツールとブラシがあります。

注入ノズルキット

2005269

エアパーシガンへの注入用途への変更用 ノズル、チューブおよび清掃ドリルビットが付属しています

ガン再組み立て用の潤滑油

248279、4 オンス (113 g) (数量 10)

高い粘着力、耐水性のリチウムベースの潤滑油 SDS は www.graco.com でご覧になれます

ガン遮断用のグリースカートリッジ

2007352 カートリッジ、3 オンス (数量 10)

特別に考案された低粘度グリースはガン流路をスムーズに流れ、2 つの構成部品の硬化を防ぎ硫体流路を清浄に保ちます。

洗浄マニホールド

2000660 洗浄マニホールド

2004345 FX 液体カートリッジインレットグリースツール

2004344 FX 液体カートリッジアウトレットグリースツール

溶剤洗浄容器キット

2006016、1 クオート (0.95 リットル) 溶剤カップ

2000660 洗浄マニホールドを併用し、ガンを溶剤で洗浄します。リモート洗浄向け携帯用容器。溶剤洗浄キットの説明書を参照してください。関連取扱説明書を参照してください。

ClearShot Liquid

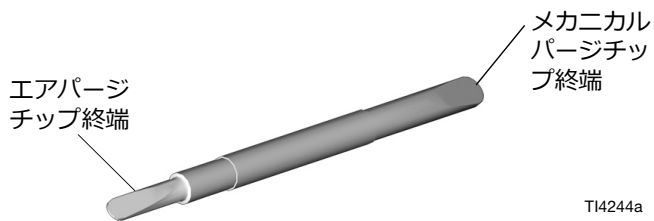
MSD060 を参照してください。

キット	説明
256385	25 カートリッジ入りのパッケージ
256386	50 カートリッジ入りのパッケージ
256387	100 カートリッジ入りのパッケージ
17X756	バルク CS液、4 パック、16オンスボトル (100 CS チューブ充填可能)
17X757	バルク CS液、12 パック、16オンスボトル (300 CS チューブ充填可能)

チップ清掃ツール

15D234

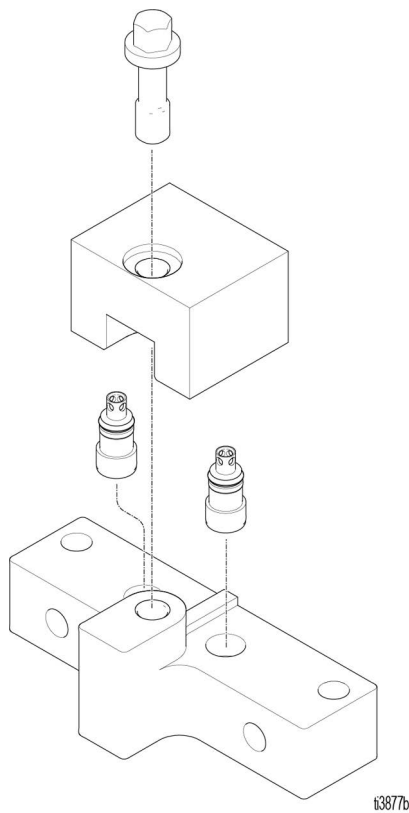
CeramTip™ は内部ドームおよびフラットチップスリットに適合するよう設計されています。



循環マニホールド

2002324

ホースの予備加熱用としてガン硫体マニホールドに取り付けます。循環マニホールドキット取扱説明書を参照してください。関連取扱説明書（3 ページ）を参照してください。



Fusion AP マニホールドアダプターブロック

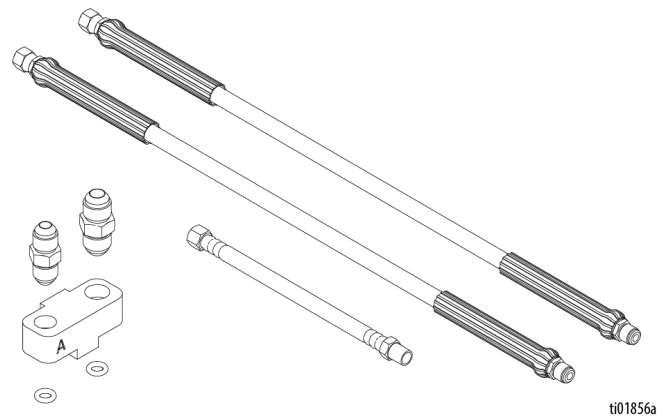
2002360

Fusion FX ガンを既存の Fusion AP/PC マニホールドに装着できます。

Fusion AP マニホールドアダプターブロック、ホース束付き

2002347

Fusion FX ガンを既存の Fusion AP/PC マニホールドに装着できます。アダプターブロックと 6 フィートホース束の両方が含まれます。



技術仕様


Fusion FX スプレーガン		
	米国	メートル法
最高液体使用圧力	3500 psi	24.5 MPa, 245 bar
最小エアインレット圧力	90 psi	0.56 MPa, 5.6 bar
最高エアインレット圧力	130 psi	0.9 MPa, 9 bar
エアフロー範囲	以下のチャートを参照してください。	
ラウンドパターンガンの代表的フローレート	圧力と流量によるラウンドパターン混合チャンバー（44 ページ）を参照してください。	
最高硫体温度	200 °F	94 °C
エアインレットサイズ	1/4 npt クイック取り外しニブル	
構成部品 A (ISO) インレットサイズ	-5 JIC	1/2-20 UNF
構成部品 B (樹脂) インレットサイズ	-6 JIC	9/16-18 UNF
寸法	8.1 x 8.1 x 3.3 インチ	206 x 206 x 84 mm
重量	2.6 lb	1.2 kg
接液部品		
ガン	アルミニウム、ステンレス 鋼、炭素鋼、カーバイド、ポリエチレン 薬品耐性 O リング	
FX 液体カートリッジのエア/グリースポート	ステンレス鋼、アルミニウム、アルマイト処理された アルミニウム、ポリエチレン、耐薬品性 O リング、ナイロン	
FX 液体カートリッジ液体ポート	ステンレス鋼、薬品耐性 O リング、アルマイト処理された アルミニウム、アルミニウム、ナイロン、ポリエチレン	
ノイズ		
最大音圧	100 psi (0.7 MPa, 7 bar) で 81.1 dBA	
最大音響出力	100 psi (0.7 MPa, 7 bar) で 91.0 dBA	
ISO-9416-2 に準拠した音響出力測定。		
注		
すべての商標または登録商標は、各所有者の財産です。		

混合チャンバーによるエアフロー

エア圧 (引き金解除状態) psi (MPa, bar)	混合チャンバーサイズ (scfm (m ³ /分))								
	FX20RD	FX29RD	FX34RD	FX37RD	FX42RD	FX47RD	FX52RD	FX60RD	FX70RD
80 (0.56, 5.6)	2.33 (0.066)	2.96 (0.084)	3.17 (0.090)	3.38 (0.096)	3.60 (0.102)	3.81 (0.108)	4.02 (0.114)	4.23 (0.120)	4.65 (0.132)
100 (0.7, 7)	3.03 (0.086)	3.72 (0.105)	3.96 (0.112)	4.42 (0.125)	4.66 (0.132)	5.12 (0.145)	5.59 (0.158)	5.82 (0.165)	6.29 (0.178)
130 (0.9, 9)	3.92 (0.111)	4.71 (0.133)	4.97 (0.141)	5.23 (0.148)	5.75 (0.163)	6.27 (0.178)	6.80 (0.192)	7.32 (0.207)	8.11 (0.229)

カリフォルニア州法 65

カリフォルニア州居住者

 **警告** : 発がんおよび生殖への悪影響 – www.P65warnings.ca.gov.

Graco 標準品質保証

Gracoは、この文書で言及されている、Gracoによって製造され、その名前が付けられたすべての装置について、使用のために最初の購入者に販売された日に、材料および製造上の欠陥がないことを保証します。Gracoが発行する特別、延長、または限定品質保証を除き、Gracoは販売日から12ヶ月間、欠陥があるとGracoが判断した装置のいかなる部品も修理または交換します。この品質保証は、機器がGracoの書面による推奨事項に従って取付、操作、保守された場合にのみ適用されます。

この品質保証では、一般的な消耗、または誤った取付、誤用、摩耗、腐食、不十分または不適切なメンテナンス、過失、事故、改ざん、またはGraco以外の構成部品の代替によって引き起こされる誤作動、損傷または摩耗は、保証の範囲外であり、Gracoは責任を負わないものとします。また Gracoは、Gracoが供給していない構造、アクセサリ、装置または材料とGraco装置の不適合、またはGracoが提供していない機構、アクセサリ、装置または材料の不適切な設計、製造、取り付け、操作またはメンテナンスによって生じた誤作動、損傷または摩耗について責任を負わないものとします。

この品質保証は、欠陥があると主張された装置を、主張された欠陥の検証のために、認定されたGraco販売代理店に前払いで返却することを条件とします。主張された欠陥が確認された場合、Gracoは欠陥のある部品を無料で修理または交換します。装置は、輸送料前払いで、直接お買い上げいただけたお客様に返却されます。装置の検査で材料または製造上の欠陥が発見されなかった場合、修理は適切な料金で行われます。この料金には、部品、工賃、および輸送の費用が含まれる場合があります。

本品質保証は排他的なものであり、明示または黙示の他のいかなる品質保証にも代わるものです。これには、商品性の品質保証または特定目的への適合性の品質保証を含めませんが、これに限定されません。

保証違反の場合のGraco単独の義務およびお客様の救済に関しては、上記規定の通りです。購入者は、他の補償（これには、利益の損失、売上の損失、人身傷害、または器物破損による偶発的または結果的な損害、または他のいかなる偶発的または結果的な損失が含まれますが、これに限定されません）は得られないものであることに同意します。保証違反に関連するいかなる行為も、販売日から起算して2年以内に提起する必要があります。

Gracoによって販売されているが、製造されていないアクセサリ、装置、材質、または構成部品に関しては、Gracoは品質保証を行わず、特定目的に対する商用性および適合性の全ての黙示品質保証は免責されるものとします。販売されているがGracoによって製造されていない製品（電動モーター、スイッチ、ホースなど）がある場合、それらのメーカーの品質保証の対象となります。Gracoは、これらの品質保証違反に関する何らかの主張を行う際は、合理的な支援を購入者に提供いたします。

いかなる場合でも、GracoはGracoの提供する装置または備品、性能、または製品の使用またはその他の販売される商品から生じる間接的、偶発的、特別、または結果的な損害について、契約違反、保証違反、Gracoの過失、またはその他によるものを問わず、一切責任を負わないものとします。

Gracoに関する情報

Graco製品についての最新情報入手先：www.graco.com。

特許についての情報入手先：www.graco.com/patents。

ご注文は、Graco 販売代理店までお問い合わせになるか、または最寄りの販売代理店にお電話の上ご確認ください。
電話：612-623-6921 または無料通話：1-800-328-0211、FAX：612-378-3505

本文書に含まれる全ての文字および図、表等によるデータは、出版時に入手可能な最新の製品情報を反映しています。
グラコはいかなる時点においても通知することなく変更を行う権利を留保します。

取扱説明書原文の翻訳。This manual contains Japanese. MM 3A9329

Graco 本社：ミネアポリス

海外拠点：ベルギー、中国、日本、韓国

GRACO INC. AND SUBSIDIARIES • P.O. BOX 1441 • MINNEAPOLIS MN 55440-1441 • USA
Copyright 2024, Graco Inc. すべての Graco 製造場所は ISO 9001 に登録されています。

www.graco.com

改訂 F、2025年3月